

財務関係資料

- ・平成28年度 全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要
- ・平成28年度 決算報告書(健康保険勘定)
- ・平成28年度 財務諸表
- ・各支部の運営状況

平成29年7月20日 平成29年度第2回評議会

平成28年度全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要

- 健康保険勘定の収入は10兆5,508億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が9兆1,110億円(86.4%)、任意継続被保険者保険料が770億円(0.7%)、国庫補助金・負担金が1兆3,455億円(12.8%)等となっています。
- 健康保険勘定の支出は10兆479億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が5兆5,751億円(55.5%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が3兆3,678億円(33.5%)、介護納付金が9,503億円(9.5%)、業務経費・一般管理費が1,488億円(1.5%)等となっています。
- 健康保険勘定の収支差5,030億円は累積収支に繰り入れます。

(単位:億円)

		28年度予算 (①)	28年度決算(②)		差額(②-①)	
			医療分	介護分		
収 入	保険料等交付金	91,110	91,110	83,254	7,856	-
	任意継続被保険者保険料	722	770	724	45	48
	国庫補助金等	13,450	13,455	11,897	1,557	4
	その他	121	174	174	-	53
	(小計)			96,049	9,459	
計		105,403	105,508			105
支 出	保険給付費	54,661	55,751	55,751	-	1,090
	拠出金等	33,757	33,678	33,678	-	△79
	介護納付金	9,498	9,503	-	9,503	5
	業務経費・一般管理費	1,665	1,488	1,488	-	△177
	その他	25	58	58	0	33
	累積収支への繰入	5,796	-	-	-	-
(小計)			90,975	9,504		
計		105,403	100,479			△4,925
収支差		0	5,030			5,030

(注) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

平成28年度
決算報告書

第9期

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

全国健康保険協会

健康保険勘定

決算報告書

(健康保険勘定)

(単位:百万円)

収 入				
科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
保険料等交付金	9,111,023	9,111,023	-	
任意継続被保険者保険料	72,221	76,973	4,752	被保険者数が見込みを上回ったことによる増
国庫補助金	1,338,046	1,338,496	450	前年度繰り越し分の社会保障・税番号制度システム整備費補助金が交付されたことによる増 注1①
国庫負担金	6,960	6,960	-	
貸付返済金収入	275	198	△78	高額医療費貸付件数の減
運用収入	0	184	184	預金利息の増
雑収入	11,796	16,996	5,200	解散健康保険組合承継額の増
計	10,540,321	10,550,828	10,507	
支 出				
科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
保険給付費	5,466,132	5,575,108	108,976	加入者数が見込みを上回ったことによる増 注1②、注2
拠出金等	3,375,664	3,367,785	△7,879	
前期高齢者納付金	1,489,086	1,488,509	△577	前期高齢者にかかる給付費が減少したことによる減
後期高齢者支援金	1,763,770	1,769,876	6,107	一人当たり支援金負担額が増加したことによる増
老人保健拠出金	51	40	△11	
退職者給付拠出金	122,747	109,348	△13,398	拠出率の減
病床転換支援金	11	11	△0	
介護納付金	949,843	950,343	500	前々年度精算額が増加したことによる増
業務経費	121,272	109,677	△11,595	
保険給付等業務経費	8,700	7,876	△824	雇用者数が想定よりも少なかったことによる、保険給付等補助員経費の減
レセプト業務経費	3,914	3,556	△358	入札による調達単価の減
企画・サービス向上関係経費	2,837	1,993	△844	入札による調達単価の減
保健事業経費	105,820	96,252	△9,569	健診実施率が見込みを下回ったことによる減 注1③
福祉事業経費	0	1	0	
一般管理費	45,263	39,126	△6,137	
人件費	17,712	15,156	△2,556	欠員、超過勤務の縮減等による減 注3
福利厚生費	64	43	△21	
一般事務経費	27,487	23,927	△3,560	システム開発費の減
貸付金	275	183	△92	高額医療費貸付件数の減
雑支出	2,228	5,636	3,408	平成27年度の後期高齢者支援金の確定に伴う国庫補助金返還金 注1④
累積収支への繰入	579,643	-	△579,643	
計	10,540,321	10,047,858	△492,462	
収支差	0	502,970	502,970	

(注1) 東日本大震災関係については以下のとおり。

- ① 国庫補助金には、平成28年度災害臨時特例補助金、平成28年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金を含めて計上している。
- ② 保険給付費には、一部負担金等免除に伴う費用(2,182百万円)を含めて計上している。
- ③ 保健事業経費には、健診及び保健指導の自己負担金の免除に係る費用を含めて計上している。
- ④ 雑支出には、平成27年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金返還金を含めて計上している。

(注2) 熊本地震について、保険給付費には一部負担金等免除に伴う費用(2,059百万円)を含めて計上している。

(注3) 常勤職員に係る人件費は、決算報告書では一般管理費の人件費として計上しているが、損益計算書では各業務に従事する者に係る人件費は各業務経費に計上している。

(注4) 収支差は502,970百万円は、累積収支に繰り入れる。

(注5) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

平成28年度

財務諸表

第9期

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月 31日

全国健康保険協会

健康保険勘定

【健康保険勘定】

貸借対照表

平成29年3月31日現在
(単位：円)

科 目	金 額	
資産の部		
I 流動資産		
現金及び預金	1,893,013,944,979	
未収入金	496,253,291,993	
前払費用	145,981,255	
未収収益	986,301	
被保険者貸付金	44,133,184	
その他	819,907	
貸倒引当金	△ 4,713,169,014	
流動資産合計		2,384,745,988,605
II 固定資産		
1 有形固定資産		
建物	2,032,809,694	
車両	3	
工具備品	33,880,603	
リース資産	14,570,855,933	
有形固定資産合計	16,637,546,233	
2 無形固定資産		
ソフトウェア	6,913,081,159	
ソフトウェア仮勘定	441,304,819	
無形固定資産合計	7,354,385,978	
3 投資その他の資産		
敷金	8,082,600	
投資その他の資産合計	8,082,600	
固定資産合計		24,000,014,811
資産合計		2,408,746,003,416

(単位：円)

科 目	金 額	
負債の部		
I 流動負債		
未払金	614,513,253,478	
未払費用	852,943,964	
預り補助金	75,000	
預り金	58,182,211	
前受収益	7,690,182,433	
短期リース債務	5,254,724,952	
仮受金	224,880	
賞与引当金	1,196,181,966	
役員賞与引当金	7,218,859	
流動負債合計		629,572,987,743
II 固定負債		
長期未払金	1,191,460,863	
長期リース債務	6,500,511,863	
資産除去債務	183,363,236	
退職給付引当金	17,941,802,452	
役員退職手当引当金	38,759,631	
固定負債合計		25,855,898,045
負債合計		655,428,885,788
純資産の部		
I 資本金		
政府出資金	6,594,277,976	
資本金合計		6,594,277,976
II 健康保険法第160条の2の準備金		
準備金	1,267,151,018,642	
準備金合計		1,267,151,018,642
III 利益剰余金		
当期末処分利益	479,571,821,010	
(うち当期純利益)	(479,571,821,010)	
利益剰余金合計		479,571,821,010
純資産合計		1,753,317,117,628
負債・純資産合計		2,408,746,003,416

損益計算書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額		
経常費用			
事業費用			
保険給付費			5,599,398,399,194
拠出金等			
前期高齢者納付金	1,488,361,106,344		
後期高齢者支援金	1,769,876,383,815		
退職者給付拠出金	109,348,213,306		
病床転換支援金	11,010,517	3,367,596,713,982	
介護納付金			950,343,269,666
業務経費			
保険給付等業務経費			
人件費	9,414,498,524		
福利厚生費	16,772,146		
委託費	5,144,673,119		
郵送費	2,812,876,990		
減価償却費	2,176,743,865		
その他	677,370,184	20,242,934,828	
レセプト業務経費			
人件費	4,644,048,151		
福利厚生費	10,731,942		
委託費	1,762,730,358		
郵送費	409,895,577		
減価償却費	1,298,749,703		
その他	76,057,215	8,202,212,946	
保健事業経費			
人件費	4,904,946,427		
福利厚生費	10,878,302		
健診費用	88,692,952,730		
委託費	3,987,738,106		
郵送費	1,205,800,116		
減価償却費	1,300,840,913		
その他	1,276,551,159	101,379,707,753	
福祉事業経費		525,060	
その他業務経費		1,995,208,053	131,820,588,640
一般管理費			
人件費		4,456,323,443	
福利厚生費		4,400,180	
一般事務経費			
委託費	2,812,447,607		
賃借料	153,893,393		
地代家賃	2,598,861,533		
修繕費	2,790,889,410		
その他	1,107,824,694	9,463,916,637	
減価償却費		3,180,699,772	
貸倒引当金繰入額		658,087,756	
その他		109,666,582	17,873,094,370
事業費用合計			10,067,032,065,852

(単位：円)

科 目	金 額		
事業外費用			
財務費用			
支払利息	231,362,401	231,362,401	
雑損		896,475	
事業外費用合計			232,258,876
経常費用合計			10,067,264,324,728
経常収益			
事業収益			
保険料等交付金収益		9,111,022,543,000	
任意継続被保険者保険料収益		75,263,651,982	
国庫補助金収益		1,335,514,543,184	
国庫負担金収益		6,959,957,000	
保険給付返還金収入		909,725	
診療報酬返還金収入		209,792,126	
返納金収入		6,710,982,081	
損害賠償金収入		6,880,902,088	
抛出金等返還金収入		52,674,438	
解散健康保険組合承継金		4,200,477,800	
その他		100,719,594	
事業収益合計			10,546,917,153,018
事業外収益			
財務収益			
受取利息	12,136,985	12,136,985	
雑益		7,531,323	
事業外収益合計			19,668,308
経常収益合計			10,546,936,821,326
経常利益			479,672,496,598
特別損失			
固定資産除却損		100,094,062	100,094,062
税引前当期純利益			479,572,402,536
法人税、住民税及び事業税			581,526
当期純利益			479,571,821,010

【健康保険勘定】

キャッシュ・フロー計算書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
保険給付費支出	△ 5,596,495,896,757
拠出金等支出	△ 3,396,744,778,156
介護納付金支出	△ 946,181,136,666
国庫補助金返還金支出	△ 3,028,625,816
被保険者貸付金支出	△ 182,882,100
人件費支出	△ 23,046,587,777
その他の業務支出	△ 120,339,021,742
保険料等交付金収入	9,067,037,483,000
任意継続被保険者保険料収入	76,902,372,745
国庫補助金収入	1,337,743,978,000
国庫負担金収入	6,959,957,000
拠出金等返還金収入	93,062,694
被保険者貸付返済金収入	197,505,530
その他の業務収入	16,898,307,334
小計	419,813,737,289
利息の支払額	△ 235,754,508
利息の受取額	183,621,916
法人税等の支払額	△ 622,611
業務活動によるキャッシュ・フロー	419,760,982,086
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	200,000,000,000
有形固定資産の取得による支出	△ 168,312,698
無形固定資産の取得による支出	△ 737,903,853
その他の投資活動による収入	116,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	199,093,899,849
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△ 4,931,652,011
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,931,652,011
IV 資金の増加額	613,923,229,924
V 資金期首残高	1,079,090,715,055
VI 資金期末残高	1,693,013,944,979

【健康保険勘定】

利益の処分に関する書類

(単位：円)

科 目	金 額
I 当期末処分利益 当期純利益	479,571,821,010
II 利益処分量 健康保険法第160条の2の準備金繰入額	479,571,821,010
III 次期繰越利益	-

上記の利益処分を行った場合、純資産の部の健康保険法第160条の2の準備金残高は 1,746,722,839,652円となります。

なお、健康保険法第160条の2の準備金として積み立てなければならない金額は 695,111,251,165円であります。

注 記 事 項

I 財務諸表作成の根拠法令

全国健康保険協会の財務及び会計に関する省令（平成 20 年 9 月 26 日厚生労働省令第 144 号）に定める基準により作成しております。

II 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	8～18年
車両	3年
工具備品	2～20年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。なお、協会内利用のソフトウェアについては、協会内における利用可能期間（主に 5 年）に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

(4) 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

なお、健康保険法等の一部を改正する法律（平成 18 年 6 月 21 日法律第 83 号）附則第 15 条第 3 項の規定により協会の職員として採用された社会保険庁の職員について、同法附則第 16 条第 2 項の規定に基づき、国家公務員退職手当法（昭和 28 年 8 月 8 日法律第 182 号）第 2 条第 1 項に規定する職員（同条第 2 項の規定により職員とみなされる者を含む。）としての引き続いた在職期間を協会の職員としての在職期間とみなすことにより計上される額に相当する額についても、併せて計上しております。

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

(5) 役員退職手当引当金

役員に対して支給する退職手当に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

3. 健康保険法第160条の2の準備金の計上基準

健康保険事業に要する費用の支出に備えるため、健康保険法施行令（大正15年6月30日勅令第243号）第46条に定める基準により、計上しております。

4. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期日の到来する短期投資としております。

5. 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

III 貸借対照表関係

有形固定資産の減価償却累計額 15,066,803,717 円

IV 損益計算書関係

該当事項は、ありません。

V キャッシュ・フロー計算書関係

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金	1,893,013,944,979 円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△200,000,000,000 円
資金期末残高	1,693,013,944,979 円

2. 重要な非資金取引の内容

- (1) 当事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ3,212,257,990円であります。
- (2) 当事業年度に新たに計上した資産除去債務に係る負債の額は、172,643,852円であります。

VI 金融商品関係

1. 金融商品の状況に関する事項

当協会は、資金運用については、健康保険法施行令（大正 15 年 6 月 30 日勅令第 243 号）第 1 条に定める金融商品に限定しております。

未収債権等については、当協会の定める債権管理方法に従って、財務状況の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

リース取引は、設備投資等に係るものです。

2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	1,893,013,944,979	1,893,013,944,979	—
(2) 未収入金	496,253,291,993		
貸倒引当金	△4,713,169,014		
	491,540,122,979	491,540,122,979	—
(3) 被保険者貸付金	44,133,184	44,133,184	—
資産計	2,384,598,201,142	2,384,598,201,142	—
(1) 未払金	614,513,253,478	614,513,253,478	—
(2) リース債務	11,755,236,815	11,855,820,656	100,583,841
負債計	626,268,490,293	626,369,074,134	100,583,841

(注)金融商品の時価の算定方法に関する事項

資 産

(1) 現金及び預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 未収入金

回収見込額等に基づいて貸倒見積高を算定しており、時価は決算日における貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似しているため、当該価額をもって時価としております。

(3) 被保険者貸付金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

負 債

(1) 未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) リース債務

元利金の合計額を、新規に同様の割賦又はリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

VII 退職給付関係

1. 採用している退職給付制度の概要

当協会は、職員の退職給付に充てるため、退職一時金制度（非積立型の確定給付制度）を採用しております。

退職一時金制度では、退職給付として、勤続年数及び等級に基づく累積ポイント並びに退職事由に基づき決定された一時金を支給します。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	20,110,213,956 円
勤務費用	1,151,489,173 円
利息費用	22,120,615 円
数理計算上の差異の発生額	665,376,427 円
退職給付の支払額	△680,811,180 円
退職給付債務の期末残高	21,268,388,991 円

(2) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

非積立型制度の退職給付債務	21,268,388,991 円
未積立退職給付債務	21,268,388,991 円
未認識数理計算上の差異	△3,326,586,539 円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	17,941,802,452 円

退職給付引当金	17,941,802,452 円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	17,941,802,452 円

(3) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	1,151,489,173 円
利息費用	22,120,615 円
数理計算上の差異の費用処理額	218,954,418 円
確定給付制度に係る退職給付費用	1,392,564,206 円

(4) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率 0.11%

VIII 資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

(1) 当該資産除去債務の概要

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産のリース期間満了に伴う撤去費用等に関し資産除去債務を計上しております。

(2) 当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を当該リース資産のリース期間（3～5年）と見積り、割引率は当該リース期間に見合う国債の流通利回り（0～0.408%）を使用して資産除去債務の金額を算定しております。

(3) 当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	10,719,384 円
有形固定資産の取得に伴う増加額	172,643,852 円
時の経過による調整額	－円
資産除去債務の履行による減少額	－円
期末残高	183,363,236 円

IX 重要な債務負担行為

翌事業年度以降に履行となる重要な債務負担行為の額は以下のとおりであります。

件名	翌事業年度以降の支払予定額
全国健康保険協会健康保険システム基盤に係るハードウェア・ソフトウェアの維持管理費	4,362,579,830 円
全国健康保険協会LAN環境及び端末等の維持管理費	3,163,924,071 円
全国健康保険協会健康保険システム適用・徴収・現金給付等アプリケーション保守業務	1,207,738,080 円
全国健康保険協会健康保険システム保健事業アプリケーション保守業務	363,000,858 円
全国健康保険協会健康保険システムレセプト点検アプリケーション保守業務	315,351,241 円
全国健康保険協会健康保険システム情報系アプリケーション保守業務	138,043,932 円
全国健康保険協会システム基盤運用保守・アプリケーション運用業務	4,100,554,800 円
本部・支部事務所賃料等	874,158,171 円
合計	14,525,350,983 円

X 重要な後発事象

該当事項は、ありません。

XI その他の注記事項

東日本大震災に係る補助金について

東日本大震災の被災者に対して実施した平成 28 年度全国健康保険協会災害臨時特例補助金交付要綱（平成 28 年 4 月 1 日厚生労働省発保 0401 第 3 号厚生労働事務次官通知）の 3 及び平成 28 年度東日本大震災復旧・復興に係る全国健康保険協会特定健康診査国庫補助金交付要綱（平成 28 年 6 月 9 日厚生労働省発保 0609 第 9 号厚生労働事務次官通知）の 3 に定める

事業に係る国庫補助金受入額並びにその使用状況は以下のとおりであります。

(単位：円)

対象事業	受入額	使用状況 (*1)	残額 (*2)
医療保険事業	1,776,544,000	1,776,544,000	0
特定健診事業	83,000	8,000	75,000
合 計	1,776,627,000	1,776,552,000	75,000

(*1) 健康保険における一部負担金等の免除、特定健康診査に係る自己負担金の免除等による費用であり、保険給付費及び健診費用として計上しております。なお、金額については、開示時点における概算額によっております。

(*2) 国庫補助金の未使用額は、翌事業年度以降に返還が見込まれるため、預り補助金として負債に計上しております。また、前事業年度の未使用額については、当事業年度に 437,000 円を返還し、前事業年度に計上した預り補助金（期首残高 437,000 円）を全額取崩ししております。

附属明細書

(健康保険勘定)

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
2. 引当金の明細
3. 資本金、準備金、積立金及び剰余金の明細
4. 国等からの財源措置等の明細
5. 役員及び職員の給与費の明細

【健康保険勘定】

附 属 明 細 書

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位：円)

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却 累計額	当期償却額	差引期末 帳簿価額	摘 要
有形固定資産	建物	2,484,723,657	140,966,641	113,627,067	2,512,063,231	479,253,537	240,769,535	2,032,809,694	
	車両	2,221,282	-	-	2,221,282	2,221,279	-	3	
	工具備品	159,465,513	16,857,376	5,811,139	170,511,750	136,631,147	7,782,883	33,880,603	
	リース資産	24,449,154,550	4,570,399,137	-	29,019,553,687	14,448,697,754	6,000,363,935	14,570,855,933	注1
	建設仮勘定	15,979,680	-	15,979,680	-	-	-	-	
	計	27,111,544,682	4,728,223,154	135,417,886	31,704,349,950	15,066,803,717	6,248,916,353	16,637,546,233	
無形固定資産	ソフトウェア	8,382,203,736	1,867,494,982	6,391,764	10,243,306,954	3,330,225,795	1,719,407,896	6,913,081,159	注2
	ソフトウェア仮勘定	127,149,804	441,304,819	127,149,804	441,304,819	-	-	441,304,819	注3
	計	8,509,353,540	2,308,799,801	133,541,568	10,684,611,773	3,330,225,795	1,719,407,896	7,354,385,978	

(注1) 当期増加額は、全国健康保険協会システム基盤に係るハードウェア・ソフトウェア賃貸借一式によるもの(3,768,330,681円)等であります。

(注2) 当期増加額は、全国健康保険協会機能改善を目的としたシステム改修(適用・徴収、現金給付、債権管理)によるもの(306,223,740円)等であります。

(注3) 当期増加額は、全国健康保険協会番号制度対応のための環境構築によるもの(441,304,819円)であります。

2. 引当金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
貸倒引当金	4,255,433,229	4,572,255,018	200,351,971	3,914,167,262	4,713,169,014	注1
賞与引当金	1,120,150,127	1,196,181,966	1,120,150,127	-	1,196,181,966	
役員賞与引当金	7,780,096	7,218,859	7,780,096	-	7,218,859	
退職給付引当金	17,230,049,426	1,392,564,206	680,811,180	-	17,941,802,452	
役員退職手当引当金	39,627,261	6,843,870	7,711,500	-	38,759,631	
計	22,653,040,139	7,175,063,919	2,016,804,874	3,914,167,262	23,897,131,922	

(注1) 当期減少額のその他は、洗替法による戻入額を計上しております。

3. 資本金、準備金、積立金及び剰余金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
資本金					
政府出資金	6,594,277,976	-	-	6,594,277,976	
健康保険法第160条の2の準備金	839,720,339,086	427,430,679,556	-	1,267,151,018,642	注1
利益剰余金					
当期末処分利益	427,430,679,556	479,571,821,010	427,430,679,556	479,571,821,010	

(注1) 当期増加額は、前期利益処分による繰入額であります。

4. 国等からの財源措置等の明細

(単位：円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳		摘 要
		前受交付金計上	収益計上	
保険給付費等補助金	1,055,331,704,000	-	1,055,331,704,000	
後期高齢者医療費支援金補助金	122,769,047,000	-	122,769,047,000	
特定健康診査・保健指導国庫補助金	1,925,040,000	-	1,925,040,000	
特定健康診査・保健指導国庫補助金（東日本大震災分）	8,000	-	8,000	
介護納付金補助金	155,733,036,000	-	155,733,036,000	
災害臨時特例補助金（医療保険）	1,776,544,000	-	1,776,544,000	
社会保障・税番号制度システム整備費補助金	921,802,000	-	921,802,000	
事務費負担金	6,959,957,000	-	6,959,957,000	
計	1,345,417,138,000	-	1,345,417,138,000	

5. 役員及び職員の給与費の明細

(単位：円、人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役 員	(10,043,231) 86,703,047	(3) 5	(-) 7,711,500	(-) 1
職 員	(6,754,054,420) 12,439,150,595	(3,104) 2,053	(-) 680,811,180	(-) 60
計	(6,764,097,651) 12,525,853,642	(3,107) 2,058	(-) 688,522,680	(-) 61

(注1) 役員に対する報酬等の支給基準は、全国健康保険協会役員報酬規程及び全国健康保険協会役員退職手当規程によっております。

(注2) 職員に対する給与及び退職手当の支給基準は、全国健康保険協会職員給与規程及び全国健康保険協会職員退職手当規程、全国健康保険協会契約職員給与規程、全国健康保険協会臨時職員給与規程によっております。

(注3) 支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。

なお、健康保険勘定、船員保険勘定を兼務する役員及び職員の報酬又は給与、退職手当については、各勘定に共通する経費として按分計上しておりますが、支給人員数は全て健康保険勘定に含めて記載しております。

(注4) 非常勤の役員及び職員は、外数として()で記載しております。

(注5) 役員の支給人員数は、非常勤理事の退任(11月)に伴い、後任者が常任理事となったため、期末現在の人数と異なります。

各支部の運営状況

- ※1 各数値は、28年4月1日から29年3月31日までの実績値を計上したもの。ただし、加入者数、事業所数、職員数及び健康保険委員委嘱者数は29年3月31日時点の数値。口座振替件数は29年3月における数値。インターネットによる医療費通知の件数は28年12月から29年3月までの数値。
- ※2 加入者数には、日雇特例被保険者を含む。
- ※3 限度額適用認定証の数値は、限度額適用認定証と限度額適用・標準負担額減額認定証の合計数。
- ※4 生活習慣病予防健診の件数は、40歳から74歳までの被保険者に係る一般健診の受診件数。

各支部の運営状況（平成28年度）

		北海道				青森								
概況 ()内は前年度の値	加入者数	被保険者数 ① 1,035,885 人 (1,005,802 人)		事業所数 89,678 ヶ所 (85,376 ヶ所)		加入者数		被保険者数 ① 266,776 人 (257,919 人)		事業所数 17,726 ヶ所 (16,728 ヶ所)				
		うち任意継続被保険者数 29,470 人 (31,260 人)		標準報酬総額 3,714,340 百万円 (3,566,726 百万円)		うち任意継続被保険者数 4,193 人 (4,250 人)		標準報酬総額 841,734 百万円 (807,366 百万円)						
		被扶養者数 ② 731,948 人 (735,471 人)		保険給付費		被扶養者数 ② 176,234 人 (177,444 人)		保険給付費						
		加入者計 (①+②) 1,767,833 人 (1,741,273 人)		282,333 百万円 (279,049 百万円)		加入者計 (①+②) 443,010 人 (435,363 人)		64,609 百万円 (63,319 百万円)						
		常勤職員	86 人		契約職員	136 人		常勤職員	24 人		契約職員	49 人		
	健康 保険 給付 等	各種証発行	健康保険証 507,045 件		高齢受給者証(新規発行数) 22,411 件		限度額適用認定証(年度末現在有効数) 90,134 件 (59,154)		健康保険証 104,306 件		高齢受給者証(新規発行数) 4,196 件		限度額適用認定証(年度末現在有効数) 20,007 件 (11,650)	
		現金給付	高額療養費	傷病手当金		出産育児一時金	その他の現金給付		高額療養費	傷病手当金		出産育児一時金	その他の現金給付	
		44,436 件	49,779 件		14,589 件	527,559 件		11,594 件	11,847 件		4,239 件	100,553 件		
各種サービス		高額査定通知	ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)		高額査定通知	ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)		
	560 件	18,779 件		880,284 (163)	5,332 件		68 件	9,981 件		227,191 (26)	958 件			
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検	内容点検		診療内容等査定効果額	外傷点検		資格点検	内容点検		診療内容等査定効果額	外傷点検			
	1,193 円	350 円		200 円	211 円		1,286 円	334 円		92 円	155 円			
福祉事業／その他	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数		高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数					
	167 件	3 件		5,423 人		32 件	0 件		1,530 人					
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者								
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)				
		303,746 件 (44.7%)	37,530 件		38,717 件 (16.4%)		93,541 件 (54.3%)	14,604 件		11,716 件 (22.7%)				
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)				被扶養者(その他の保健指導)								
	初回面談 6,341 件 (9.0%)	6ヶ月後評価 3,618 件 (5.1%)		710 件		初回面談 6,150 件 (31.0%)	6ヶ月後評価 3,450 件 (17.4%)		1,973 件					
データヘルス	上位目標	・加入者の喫煙割合が減少する(平成24年度喫煙割合より減少)				・喫煙対策を柱とした事業を展開し、運輸業・建設業で働く男性のリスク保有者の割合を減少させる								
	主な取組	・保健師による禁煙・分煙に係る出前健康づくり講座の実施 ・職員による事業所訪問(支部制作の啓発DVDの活用等)による喫煙対策への取り組み要請				・運輸業・建設業を中心に県や自治体(弘前市)と連携した事業所訪問を実施 ・事業所における健康づくり推進リーダーの育成								
保 険 者 機 能 発 揮 の た め の 具 体 的 な 取 組	【医療等の質や効率性の向上】													
	・北海道総合保健医療協議会地域医療専門委員会調整会議での意見発信 ・北海道医療審議会において地域医療構想への意見発信													
	【加入者の健康度を高めること】													
	・大規模事業所を対象とした平成26年度データによる「事業所健康度通信簿」の作成及び配付 ・北海道と連携した「健康事業所宣言」事業による健康増進 ・医師会、経済産業省、北洋銀行と連携した「健康づくり」「健康経営」啓発セミナーの実施 ・札幌市と連携した小学生対象の「たばこに関する健康教室」の実施(札幌市内9小学校) ・協会独自の集団健診の実施(札幌地区:39日間、札幌地区以外13日間)													
【医療費等の適正化】														
・薬剤師会研修会において協会の後発医薬品使用促進の取り組み等について説明(函館・帯広地区) ・被保険者10名以上の事業所に対して資格喪失時の保険証回収に関する啓発リーフレットの送付 ・札幌市内の医療機関を訪問して「第三者行為傷病届」の届出促進に関する協力要請の実施 ・後発医薬品調剤体制加算薬局へジェネリック推進薬局シール等を配付 ・保険薬局へ後発医薬品使用割合お知らせの送付														
【医療費等の適正化】														
・ジェネリック医薬品の地域別・薬別別使用割合等について青森県薬剤師会へ情報提供 ・柔道整復術療養費(長期に施術を受けている者)に係る患者照会の強化 ・傷病手当金の不正請求防止に向けた事業所照会の実施 ・弁護士名による文書催告、法的手続きによる債権回収の強化														
支 部 収 支 (概 要)	収入 (A)		支出 (B)			収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)			収支差 (A-B)	
		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]	[特別計上]		[地域差分]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]	[特別計上]		[地域差分]
	予算	372,281 [371,712]	372,281	[195,770]	[4]	± 0	[0]	82,376	[82,248]	82,376	[42,516]	[0]	± 0	[0]
決算														
単位:百万円														

各支部の運営状況（平成28年度）

		岩 手				宮 城									
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数							
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	255,761 人 (251,215 人)		18,186 ケ所 (17,609 ケ所)		439,849 人 (426,767 人)		36,303 ケ所 (34,322 ケ所)							
		うち任意継続被保険者数 2,894 人 (2,788 人)		標準報酬総額 839,716 百万円 (815,606 百万円)		うち任意継続被保険者数 6,240 人 (6,634 人)		標準報酬総額 1,559,873 百万円 (1,497,597 百万円)							
	被扶養者数 ②	161,011 人 (163,573 人)		保険給付費		被扶養者数 ② 292,505 人 (292,645 人)		保険給付費							
		加入者計 (①+②) 416,772 人 (414,788 人)		60,390 百万円 (59,594 百万円)		加入者計 (①+②) 732,354 人 (719,412 人)		108,512 百万円 (104,895 百万円)							
	常勤職員		30 人		契約職員 43 人		常勤職員 43 人		契約職員 58 人						
	健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)						
			93,779 件		3,871 件		177,839 件		6,464 件						
現金給付		高額療養費		傷病手当金		高額療養費		傷病手当金							
		10,739 件		11,246 件		15,764 件		19,661 件							
各種サービス	高額査定通知		ターナアラウンド通知		高額査定通知		ターナアラウンド通知								
	141 件		7,095 件		80 件		12,548 件								
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検		内容点検		資格点検		内容点検								
	1,394 円		367 円		1,170 円		416 円								
福祉事業／その他	高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数								
	3 件		0 件		16 件		5 件								
保 健 事 業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者							
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診							
	75,482 件 (45.7%)		14,248 件		163,675 件 (60.5%)		30,324 件								
	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)								
初回面談 4,208 件 (19.8%)		6ヶ月後評価 2,403 件 (11.3%)		初回面談 9,379 件 (23.8%)		6ヶ月後評価 5,189 件 (13.2%)									
データヘルス	上位目標	脳卒中死亡率全国ワースト1からの脱却				富谷市、黒川郡(2町1村)の加入者のメタボリックシンドローム(腹囲、血圧、脂質、喫煙)割合の減少									
	主な取組	「いわて健康経営アワード」の開催 業種業態の特性に合わせた職場の健康づくり支援				事業所健康度診断シートを活用した保健指導対象事業所へのトップセールスの実施 特定健診未受診者に対し、大型ショッピングセンターで自己負担額なしの特定健診を実施									
保険者機能発揮のための具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】 ・岩手県医療審議会、同審議会計画部会での県保健医療計画等に対する意見発信 ・地域医療構想調整会議での意見発信 ・保険者協議会での地域医療構想に関する意見発信 【加入者の健康度を高めること】 ・「いわて健康ウォーク」でのブース出展および同ウォークとコラボした「健康川柳コンクール」の実施 ・岩手県健康いわて21プラン推進協議会、岩手県がん対策推進協議会等での意見発信 ・岩手県データウェアハウスへの参加、市町村別健診結果分析の実施とその結果を踏まえた意見発信 ・岩手銀行、各経済団体、遠野市との県民の健康づくりについての包括的連携に関する覚書の締結 ・生活習慣病予防対策などをテーマとした「健康づくりセミナー」の開催 【医療費等の適正化】 ・後発医薬品使用割合分析の実施とその結果を踏まえた後発医薬品安心使用促進協議会での意見発信 ・県内医療機関及び保険薬局への後発医薬品使用割合に関するお知らせの送付 ・保険証未回収事業所に対する啓発文書の送付および電話勧奨 ・債権回収強化月間を設定し、岩手支部全職員による電話催告の実施				【医療等の質や効率性の向上】 ・宮城県地域医療構想策定懇話会等への参画、地域医療構想に対する意見発信 ・保険者協議会での地域医療構想に対する意見発信 ・各種会議等の場を活用した地方自治体、経済団体への意見発信 ・自治体(富谷市)と連携した特定健診、問診結果データ分析の実施 【加入者の健康度を高めること】 ・国の機関、宮城県等と連携した「職場健康づくり宣言」制度の推進 ・宮城県、仙台市との受動喫煙防止宣言施設登録制度の共同実施 ・宮城県医師会と連携した未治療者への重症化予防事業の実施 【医療費等の適正化】 ・宮城県病院薬剤師会等と連携したジェネリック医薬品セミナーの開催 ・東北厚生局と連携した医療機関等に対するジェネリック医薬品使用促進の要請 ・宮城県薬剤師会等と連携した高血圧治療者へのジェネリック医薬品使用促進事業の実施 ・外部委託機関を活用した返納金債権納付督促の実施 ・不正請求防止に向けた給付適正化プロジェクトチームによる事業検証、事業所への立ち入り検査の促進									
支部収支 (概要)	収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)				
	[保険料収入]		[医療給付費(調整後)] [特別計上]		[地域差分]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)] [特別計上]		[地域差分]				
予 算		83,480	[83,349]	83,480	[42,526]	[5]	± 0	[0]	149,200	[148,967]	149,200	[76,969]	[8]	± 0	[0]
決 算															
単位:百万円															

各支部の運営状況（平成28年度）

		秋 田				山 形											
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数									
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	201,773 人 (199,978 人)		15,292 ヶ所 (14,742 ヶ所)		244,588 人 (235,694 人)		17,949 ヶ所 (17,375 ヶ所)									
		うち任意継続被保険者数 3,057 人 (3,239 人)		標準報酬総額 640,234 百万円 (627,426 百万円)		うち任意継続被保険者数 2,279 人 (2,271 人)		標準報酬総額 817,592 百万円 (776,959 百万円)									
	被扶養者数 ②	131,037 人 (134,646 人)		保険給付費		被扶養者数 ② 153,820 人 (150,983 人)		保険給付費									
		加入者計 (①+②) 332,810 人 (334,624 人)		53,372 百万円 (53,464 百万円)		加入者計 (①+②) 398,408 人 (386,677 人)		59,431 百万円 (57,521 百万円)									
			常勤職員 26 人 契約職員 43 人				常勤職員 28 人 契約職員 37 人										
	健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証 70,573 件		高齢受給者証(新規発行数) 3,780 件		健康保険証 89,540 件		高齢受給者証(新規発行数) 3,568 件		限度額適用認定証(年度末現在有効数) 15,971 件 (10,353)						
現金給付			高額療養費 6,699 件		傷病手当金 11,046 件		出産育児一時金 2,871 件		その他の現金給付 97,520 件								
各種サービス		高額査定通知 51 件		ターンアラウンド通知 5,016 件		医療費通知(インターネット) 176,758 (22)		口座振替(任継) 826 件		高額査定通知 55 件		ターンアラウンド通知 9,841 件		医療費通知(インターネット) 214,469 (15)		口座振替(任継) 744 件	
		レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)		資格点検 1,227 円		内容点検 170 円		診療内容等査定効果額 114 円		外傷点検 107 円		資格点検 1,402 円		内容点検 281 円		診療内容等査定効果額 78 円	
福祉事業／その他		高額医療費貸付件数 20 件		出産費用貸付件数 0 件		健康保険委員委嘱者数 1,421 人		高額医療費貸付件数 3 件		出産費用貸付件数 0 件		健康保険委員委嘱者数 2,042 人					
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者											
		生活習慣病予防健診(受診率) 62,578 件 (47.1%)		乳がん・子宮頸がん検診 12,718 件		特定健診(受診率) 9,490 件 (22.1%)		生活習慣病予防健診(受診率) 105,267 件 (68.4%)		乳がん・子宮頸がん検診 30,097 件		特定健診(受診率) 15,999 件 (38.0%)					
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)				被扶養者(その他の保健指導)											
		初回面談 5,408 件 (37.5%)		6ヶ月後評価 3,971 件 (27.6%)		2,712 件		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被扶養者(その他の保健指導)							
データヘルス	上位目標	・男性の脳心血管イベント予防のために、高血圧のリスクを改善する				・平成29年度末までに置賜地区建設業(40歳以上男性)の血圧値を改善する											
	主な取組	・健康づくりに関する協定締結先自治体・関係団体と連携した啓発活動、健康相談の実施 ・健康経営の普及、推進				・健康づくり事業「健康パワーアップぶらん」を8社実施 ・血圧の値が治療域にある方に対し、電話や文書による受診勧奨を実施											
被保険者機能発揮のための具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】 ・秋田県医療審議会での意見発信 ・地域職域連携推進協議会での県と協同による医療費・健診結果分析 ・秋田県地域医療構想調整会議への参画(7地域) 【加入者の健康度を高めること】 ・各種団体の研修会や安全衛生大会等での出張講演による健康づくり啓発活動 ・秋田市との「市民健康フォーラム」の共催 ・メディアを活用した減塩レシピの紹介、高血圧予防啓発 ・健康経営の普及、健康経営宣言事業所の募集、認定 ・事業所向け広報紙「健康保険あきた」(10回)、健康保険委員向け広報紙「まめだすか」(4回)の発行 【医療費等の適正化】 ・秋田県薬剤師会のイベント「キッズファーマシー、薬とくらしの健康展」でのジェネリック医薬品使用の啓発 ・東北厚生局秋田事務所との間に設置した医療費適正化連絡会議での情報交換等の実施 ・新規適用事業所等に対する「健康保険早わかりガイド」の作成と配布 ・資格喪失後受診防止のため、保険証の早期回収について周知・徹底				【医療等の質や効率性の向上】 ・山形県保健医療推進協議会における意見発信 ・山形県保険者協議会と共同した医療費・健診結果分析の実施 【加入者の健康度を高めること】 ・「やまがた健康企業宣言」事業の実施 ・酒田市との健康づくり推進に係る包括協定の締結 ・山形市及び米沢市と連携した独自チラシによる特定健診受診勧奨の実施 ・米沢市と連携した減塩セミナーの実施 ・労働局と連携した重症化予防や特定保健指導利用に係る勧奨の実施 【医療費等の適正化】 ・かかりつけ医・ジェネリック医薬品利用促進に向けたポスターの送付 ・山形県保険者協議会と連携した共同広報キャンペーンの実施 ・債権発生防止のため、保険証回収の一次・二次催告に加え71件の訪問催告を実施 ・保険証回収啓発用ポスターを530事業所に配付 ・傷病手当金等の不正請求防止のため34件の立入検査を実施											
支 部 収 支 (概 要)	収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)						
	[保険料収入]		[医療給付費(調整後)] [特別計上]		[地域差分]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)] [特別計上]		[地域差分]						
	予算	65,937 [65,836]	65,937 [34,197]	[3]	± 0 [0]	80,077 [79,953]	80,077 [40,963]	[1]	± 0 [0]								
単位:百万円		決算															

各支部の運営状況（平成28年度）

		栃 木				群馬				馬															
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数													
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	305,960 人 (297,237 人)		25,915 ヶ所 (23,889 ヶ所)		被保険者数 ①		350,646 人 (338,269 人)		30,193 ヶ所 (27,941 ヶ所)		被保険者数 ①		350,646 人 (338,269 人)		30,193 ヶ所 (27,941 ヶ所)									
	うち任意継続被保険者数	2,486 人 (2,655 人)		標準報酬総額		うち任意継続被保険者数		3,250 人 (3,511 人)		標準報酬総額		1,333,634 百万円 (1,273,927 百万円)		うち任意継続被保険者数		3,250 人 (3,511 人)									
	被扶養者数 ②	209,140 人 (209,425 人)		1,151,533 百万円 (1,112,655 百万円)		被扶養者数 ②		255,874 人 (254,782 人)		255,874 人 (254,782 人)		被扶養者数 ②		255,874 人 (254,782 人)		255,874 人 (254,782 人)									
	加入者計 (①+②)	515,100 人 (506,662 人)		73,350 百万円 (71,988 百万円)		加入者計 (①+②)		606,520 人 (593,051 人)		606,520 人 (593,051 人)		加入者計 (①+②)		606,520 人 (593,051 人)		86,238 百万円 (83,940 百万円)									
	常勤職員	34 人		契約職員 45 人		常勤職員		28 人		28 人		契約職員		51 人		契約職員 51 人									
	健康保険給付等	各種証発行	健康保険証	高齡受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	健康保険証	高齡受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	健康保険証	高齡受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	健康保険証	高齡受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	健康保険証	高齡受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)								
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付								
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)								
	レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検	内容点検	診療内容等査定効果額	外傷点検	資格点検	内容点検	診療内容等査定効果額	外傷点検	資格点検	内容点検	診療内容等査定効果額	外傷点検	資格点検	内容点検	診療内容等査定効果額	外傷点検								
	福祉事業/その他	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数	健康保険委員委嘱者数	健康保険委員委嘱者数	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数	健康保険委員委嘱者数	健康保険委員委嘱者数	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数	健康保険委員委嘱者数	健康保険委員委嘱者数	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数	健康保険委員委嘱者数	健康保険委員委嘱者数								
	保 健 事 業	被保険者				被扶養者				被保険者				被扶養者											
	健診	生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)							
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)				被扶養者(その他の保健指導)				被保険者(特定保健指導)(実施率)				被扶養者(その他の保健指導)											
	データヘルス	初回面談 6,917 件 (29.1%)				6ヶ月後評価 3,315 件 (13.9%)				715 件				初回面談 2,876 件 (11.1%)				6ヶ月後評価 2,406 件 (9.3%)				884 件			
	上位目標	・健康経営普及啓発を推進し健診受診率向上、保健指導の徹底によりメタボ(予備群)該当者を25%減らす																							
	主な取組	・健康長寿とちぎづくり推進県民会議の幹事団体として、関係団体と連携し県民運動的にコロナヘルスを推進 ・健康格付型バランスシートを活用し加入事業所へ健康経営の普及を行い、各事業所へ取組の深化を促した																							
	保険者機能発揮のための具体的な取組	【医療等の質や効率性の向上】 ・健康寿命延伸の観点で発足された「とちぎヘルスクア産業推進懇談会」へ委員として参画し、意見発信 ・栃木県医療審議会へ委員として参画し、医療保険者としての意見発信 ・栃木県医療介護総合確保推進協議会及び2次医療圏ごとの地域医療構想調整会議へ委員として参画 【加入者の健康度を高めること】 ・健康諸表を活用した「とちぎ健康経営宣言」の創設 ・栃木県糖尿病重症化予防プログラム策定に際し、協議会に委員、作業部会に部会長として参画 ・コロナヘルスの拡大(栃木労働局、健保連栃木連合会、東京海上日動火災(株)栃木支店と書書締結) ・関係団体(県、東京海上日動、下野新聞社、商工会等)と連携し、健康経営セミナーを開催 ・四師会(医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会)と連携して、「健康フェスタinマロニエ」の開催 【医療費等の適正化】 ・安足地区後発医薬品使用促進協議会へオブザーバー参加。共同広報事業としてポケットテッシュの作成 ・栃木県薬剤師会と2次医療圏単位で「ジェネリックセミナー」を開催。また、共同で「ジェネリック医薬品ミのぼり旗」を作成し、会員調剤薬局、県、健康福祉センターへ配布 ・診療報酬支払基金に対して、疑義案件に係る定例の打合せ会を実施。(医科:毎月、歯科:四半期毎)								【群馬等の質や効率性の向上】 ・群馬県保健医療対策協議会及び二次医療圏ごとの協議会への参画 ・健康保険委員を対象とした地域医療に関するアンケートの実施及び集計情報を県へ提供 ・保険者協議会へ地域医療構想に関する協議の場への被用者保険の参画を提言 ・群馬県地域医療介護総合確保懇談会委員として参画 【加入者の健康度を高めること】 ・群馬県及び前橋市と連携した運動セミナーの開催 ・「生き生き健康事業所宣言」及び経済産業省が進める「健康経営優良法人認定制度」の推進 ・活動量計を用いた運動量調査及び生活習慣改善支援の提供 ・簡易血液検査(生活習慣病予防健診の血液検査を網羅したもの)の若年層への提供 【医療費等の適正化】 ・オンライン資格確認の導入や健康保険制度などの周知を目的とした医療機関事務担当者研修会の開催 ・支部独自のジェネリック医薬品希望シールを作成し、県薬剤師会と協力し県内保険薬局へ配布 ・県との後発医薬品講演会の共同開催及び連携2市でのジェネリック医薬品促進セミナーの開催 ・かかりつけ医へ受診を促すポスターを作成し県医師会より県内保険医療機関へ配布															
	支部収支(概要)	収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)							
		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]							
	単位:百万円	113,156	[112,980]	113,156	[57,720]	[1]	± 0	[0]	129,581	[129,379]	129,581	[66,168]	[1]	± 0	[0]	129,581	[66,168]	[1]	± 0	[0]					

各支部の運営状況（平成28年度）

		埼 玉				千 葉								
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数						
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	747,922 人 (696,448 人)		78,853 ケ所 (68,919 ケ所)		533,491 人 (490,168 人)		61,780 ケ所 (53,202 ケ所)						
		うち任意継続被保険者数 7,306 人 (7,852 人)		標準報酬総額 2,908,392 百万円 (2,697,316 百万円)		うち任意継続被保険者数 6,241 人 (6,507 人)		標準報酬総額 2,031,626 百万円 (1,870,428 百万円)						
	被扶養者数 ②	526,625 人 (509,088 人)		保険給付費		362,017 人 (344,448 人)		保険給付費						
		加入者計 (①+②) 1,274,547 人 (1,205,536 人)		171,590 百万円 (163,962 百万円)		加入者計 (①+②) 895,508 人 (834,616 人)		124,477 百万円 (116,641 百万円)						
	常勤職員		49 人		契約職員 76 人		常勤職員 43 人		契約職員 55 人					
	健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)					
342,142 件			13,585 件		260,536 件		10,944 件							
現金給付		高額療養費		傷病手当金		高額療養費		傷病手当金						
		23,049 件		32,237 件		9,517 件		24,694 件						
各種サービス	高額査定通知		ターナアラウンド通知		高額査定通知		ターナアラウンド通知							
	367 件		14,213 件		284 件		5,665 件							
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検		内容点検		資格点検		内容点検							
	1,207 円		317 円		1,128 円		254 円							
福祉事業／その他	高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数							
	41 件		7 件		16 件		2 件							
保 健 事 業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者						
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診						
	185,604 件 (38.5%)		32,813 件		169,685 件 (49.6%)		27,187 件							
	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)							
初回面談 5,016 件 (10.9%)		6ヶ月後評価 3,086 件 (6.7%)		初回面談 6,806 件 (17.0%)		6ヶ月後評価 5,187 件 (13.0%)								
データ ヘルス	上位目標	・入院外医療費に占める生活習慣病に係る医療費の抑制				・喫煙率の高い事業所で働く加入者の割合が減る。禁煙支援実施対象者のうち10%以上が禁煙する								
	主な取組	・県や医師等と連携した糖尿病等の重症化予防事業を実施 ・事業主や経済団体等と連携した健康づくり事業を実施				・幹事職員が事業所訪問を行い、健康経営の普及促進や禁煙推進等について事業主に協力依頼を実施 ・健康宣言実施事業所への禁煙支援(呼気CO濃度測定、セミナー、禁煙成功者への表彰状贈呈など)								
保険者機能発揮のための 具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】 ・埼玉県地域保健医療計画等推進協議会及び埼玉県国民健康保険運営協議会で医療計画及び医療費適正化等に関する意見を発信 ・地域保健医療・地域医療構想協議会の4地域の委員に参画 【加入者の健康度を高めること】 ・埼玉県及び埼玉県医師会と連携した加入者への糖尿病重症化予防対策の実施 ・経済団体等と連携した事業者健診結果データの提供のための動要を実施 ・「健康経営」普及のため、健康宣言事業の実施と埼玉県及び経済団体等と連携したセミナーの開催 ・加入者サービスの充実のため「協会けんぽメンバーシップ特典サービス」のサービス提供企業を拡大 【医療費等の適正化】 ・あん摩、はり、きゅう療養費の適正な支給のため、施術師等への照会業務の強化 ・傷病手当金や柔道整復施術療養費等の現金給付の適正な支給のため、事業所調査や患者照会等を実施 ・埼玉県及び医療関係団体と連携したジェネリック医薬品使用促進セミナーを開催 ・埼玉県薬剤師会と連携した調剤薬局向けのジェネリック医薬品使用割合の情報提供を実施				【医療等の質や効率性の向上】 ・加入者や事業主を代表した立場での県医療審議会、県国保運営協議会等への参画と意見発信 ・県内全9圏域の地域医療構想調整会議への参画と県内最大医療保険者としての意見発信 ・地域医療構想に関する加入者へのアンケート、市町村別傷病別受療行動データ分析の実施 【加入者の健康度を高めること】 ・被扶養者の健診受診率向上のため事業主と支部長の連名で受診勧奨文書を送付 ・事業所健康度診断カルテを活用した健康課題改善の提案と支援の実施 ・県内経済3団体及び健保連との健康経営普及促進に向けた5者協定の締結 ・千葉市、千葉県商工会議所と健康経営推進セミナーを共催 ・各種健康イベントへブス出展し、血管年齢測定・健康相談等を実施 【医療費等の適正化】 ・債権回収に関する法的手続き、保険者間調整の積極実施及び弁護士名での納付催告の実施 ・レセプト自動点検マスタのメンテナンス体制を強化し精度を向上 ・不正受給防止のため傷病手当金等の疑義案件を保険給付適正化プロジェクト会議で審議 ・ジェネリック医薬品使用促進に向け薬剤師会と共同でお薬手帳カバーを作成								
支 部 収 支 (概 要)	収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)			
	[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]			
	[地域差分]		[地域差分]		[地域差分]		[地域差分]		[地域差分]		[地域差分]			
予 算	265,565	[265,149]	265,565	[135,423]	[0]	± 0	[0]	185,640	[185,351]	185,640	[94,539]	[0]	± 0	[0]
決 算														
単位:百万円														

各支部の運営状況（平成28年度）

		東 京				神 奈 川				
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数		
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	2,796,355 人 (2,586,704 人)		304,922 ヶ所 (276,300 ヶ所)		被保険者数 ①		103,424 ヶ所 (90,268 ヶ所)		
	うち任意継続被保険者数	11,302 人 (11,587 人)		標準報酬総額		うち任意継続被保険者数		標準報酬総額		
	被扶養者数 ②	1,647,094 人 (1,586,847 人)		11,402,000 百万円 (10,549,217 百万円)		被扶養者数 ②		3,631,367 百万円 (3,414,746 百万円)		
	加入者計 (①+②)	4,443,449 人 (4,173,551 人)		614,664 百万円 (579,903 百万円)		加入者計 (①+②)		210,061 百万円 (199,168 百万円)		
	常勤職員	137 人		契約職員 186 人		常勤職員	65 人		契約職員 93 人	
	健康保険給付等	各種証発行	健康保険証	高齢受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	健康保険証	高齢受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)		
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検	内容点検		診療内容等査定効果額	外傷点検	資格点検	内容点検		診療内容等査定効果額	外傷点検
福祉事業／その他	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数		
保 健 事 業	健診	被保険者		被扶養者	被保険者		被扶養者			
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)			
	上位目標	・慢性腎臓病の重症化予防で透析導入の回避・遅延を図り、新規透析者割合が事業開始時点を下回ること				・35歳以上74歳以下の女性の喫煙率が減少する 20.4%⇒10%台				
	主な取組	・健診結果から慢性腎臓病(CKD)が疑われる未治療者への早期受診勧奨。他の保険者や中小企業関係団体等と連携し、事業主が従業員の健康づくりに積極的に取り組む「健康企業宣言」事業の推進				・かながわ健康財団との共催による卒煙塾の開催 ・事業所に対する喫煙対策に関するアンケートの実施				
保険者機能発揮のための具体的な取組	【医療等の質や効率性の向上】 ・地域医療構想の10構想区域の「意見聴取の場(10月から調整会議)」に参画し意見発信 ・東京都医療費適正化計画検討委員会、東京都国保運営協議会への参画要請 【加入者の健康度を高めること】 ・健康情報ラジオ番組「協会けんぽ健康サポート」の放送、運動ウェブサイト運営、「健康フォーラム」の開催 ・東京都、健康保険組合連合会東京連合会、東京都商工会連合会、東京都商工会議所連合会、東京商工会議所、東京都医師会、東京都歯科医師会、東京都薬剤師会、東京都社会保険労務士会、東京都中小企業診断士協会、東京都総合健康保険組合協議会、東京都総合組合保健施設振興協会と「健康企業宣言」に関する協定の締結、西武信用金庫、みずほ銀行、東京信用保証協会と宣言事業所へ優遇制度の実施 ・多摩市と「健康で安心して暮らしていくための取組みを連携・協力して進める覚書」の締結 ・世田谷区、葛飾区、東京都労働局主催の健康イベントへのブース出展 ・「日本産業衛生学会」「日本腎臓学会」「日本公衆衛生学会」における研究成果の発表 【医療費等の適正化】 ・ジェネリック医薬品使用促進に向けたセミナーの開催、薬局へジェネリック医薬品の処方割合通知の送付 ・資格喪失後受診の特に多い事業所に対する保険証回収に関するポスター・チラシの配布					【医療等の質や効率性の向上】 ・神奈川県保健医療計画推進会議、神奈川県医療費検討委員会等での意見発信 ・「地域医療構想(素案)」に対する意見書の提出(健保連、国保連等と連携し、保険者協議会を通じて) ・横浜市との協働による健診・保健指導の効果等に関する地域別分析の実施 【加入者の健康度を高めること】 ・健康経営普及拡大を図るための「かながわ健康企業宣言」事業の実施 ・協定締結4市との協働による健康保険委員研修会での健康講座の実施 ・セミナー形式による特定保健指導の実施 ・神奈川県薬剤師会との「神奈川県民の健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定書」の締結 ・関係団体との連携による特定健康診査受診勧奨の実施 【医療費等の適正化】 ・神奈川県後発医薬品使用促進協議会での意見発信、ジェネリック医薬品にかかる取組みの報告 ・保険証回収のための二次・三次文書催告、電話催告、個別案内チラシ送付、事業所訪問の実施 ・神奈川県医師会や神奈川県病院協会を通じた限度額適用認定申請書の医療機関窓口配置の推進 ・法的手続き、顧問弁護士による催告、保険者間調整による債権回収の強化				
支部収支(概要)	収入(A)	支出(B)		収支差(A-B)	収入(A)	支出(B)		収支差(A-B)		
	[保険料収入]	[医療給付費(調整後)]	[特別計上]	[地域差分]	[保険料収入]	[医療給付費(調整後)]	[特別計上]	[地域差分]		
単位:百万円	予算	1,038,703	1,038,703	±0	336,926	336,926	±0	±0		
	決算	[1,037,086]	[532,068]	[31]	[336,402]	[173,014]	[0]	[0]		

各支部の運営状況（平成28年度）

		新 潟				富 山						
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数				
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	486,956 人 (479,908 人)		36,736 ヶ所 (35,705 ヶ所)		被保険者数 ①		251,148 人 (247,281 人)		18,382 ヶ所 (17,728 ヶ所)		
	うち任意継続被保険者数	5,438 人 (5,527 人)		標準報酬総額		うち任意継続被保険者数		3,261 人 (3,427 人)		標準報酬総額		
	被扶養者数 ②	329,323 人 (336,193 人)		1,733,634 百万円 (1,695,115 百万円)		被扶養者数 ②		160,078 人 (162,637 人)		958,521 百万円 (935,780 百万円)		
	加入者計 (①+②)	816,279 人 (816,101 人)		112,189 百万円 (110,902 百万円)		加入者計 (①+②)		411,226 人 (409,918 人)		56,539 百万円 (56,272 百万円)		
	常勤職員	39 人		契約職員	72 人		常勤職員	29 人		契約職員	31 人	
	健康保険給付等	各種証発行	健康保険証	高齢受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	健康保険証	高齢受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	健康保険証	高齢受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	
	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付			
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)			
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検	内容点検	診療内容等査定効果額	外傷点検	資格点検	内容点検	診療内容等査定効果額	外傷点検				
福祉事業/その他	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数	健康保険委員委嘱者数	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数	健康保険委員委嘱者数						
保 健 事 業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者				
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)				
データヘルス	上位目標	「健康づくりメニュー」チャレンジ事業所において、各種リスク保有者率の減少を図る				・製造業で働く被保険者の高血圧者の割合を下げる(H24年度17.7%→H29年度14.7%)						
	主な取組	・支部独自健康づくりメニューを職場で3ヶ月間チャレンジいただく「けんこう職場おすすめプラン」の勧奨 ・地方自治体や関係団体の健康づくり事業と「けんこう職場おすすめプラン」の連携				・健診受診及び特定保健指導実施の勧奨 ・高血圧コントロール不良者を対象とした受診勧奨						
保険者機能発揮のための 具体的な取組	【医療等の質や効率性の向上】 ・保健医療推進協議会、地域医療構想調整会議への参画及び意見発信 ・保険者協議会での意見発信 ・レセプト情報に基づく「二次医療圏別患者疾病分類別流出状況」の分析による受療行動の把握 【加入者の健康度を高めること】 ・地方自治体、関係団体主催の健康イベント、セミナーへの参画 ・新潟県、魚沼市、柏崎市、第四銀行、県社労士会との連携協定締結 ・高血糖値の未治療者に対し市保健師によるサポートを行う「糖尿病重症化予防事業」を実施(上越市) 【医療費等の適正化】 ・新潟県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会での意見発信(使用割合分析と使用促進) ・保険証回収率の低い業態への働きかけによる証回収強化促進 ・医療機関窓口におけるオンライン資格確認システム利用拡大の取組 ・現金給付適正化のための事業主等に対する立入検査の実施					【医療等の質や効率性の向上】 ・富山県医療審議会地域医療構想部会及び富山県国民健康保険運営協議会への参画・意見発信 ・県内4医療圏毎の地域医療構想調整会議への参画・意見発信 【加入者の健康度を高めること】 ・集団健診を県内13会場で実施(内、がん検診と同時実施6会場) ・自治体主催の健康宿舎や健康教室の開催協力 ・富山県との健診結果共同分析と自治体への展開 ・健康企業宣言事業の実施及び健康経営セミナーでの情報発信 ・富山県新川厚生センターとの共催による「こころの健康づくりセミナー」の開催 ・地方公共団体、経済団体、富山県歯科医師会、富山県薬剤師会との協定締結 【医療費等の適正化】 ・富山県ジェネリック医薬品使用促進協議会での意見発信(使用状況、軽減額通知サービスの効果額等) ・柔道整復療養費審査委員会における審査の強化 ・債権発生防止のための保険証回収の強化 ・損害保険会社を対象とした第三者行為届等に関する説明の実施						
支部収支 (概要)	収入 (A)	支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)	支出 (B)		収支差 (A-B)			
	[保険料収入]	[医療給付費(調整後)]	[特別計上]	[地域差分]	[保険料収入]	[医療給付費(調整後)]	[特別計上]	[地域差分]				
単位:百万円	予算	169,987	169,987	± 0	92,223	92,223	± 0	± 0				
	決算	[169,717]	[85,969]	[0]	[92,077]	[46,872]	[0]	[0]				

各支部の運営状況（平成28年度）

		岐 阜				静 岡																		
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数																
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	422,960 人 (407,278 人)		31,864 ヶ所 (29,920 ヶ所)		被保険者数 ①		598,568 人 (582,420 人)		56,220 ヶ所 (53,024 ヶ所)														
	うち任意継続被保険者数	4,673 人 (4,681 人)		標準報酬総額		うち任意継続被保険者数		5,173 人 (5,752 人)		標準報酬総額														
	被扶養者数 ②	322,157 人 (323,864 人)		1,652,845 百万円 (1,588,308 百万円)		被扶養者数 ②		401,657 人 (402,649 人)		2,305,193 百万円 (2,223,555 百万円)														
	加入者計 (①+②)	745,117 人 (731,142 人)		105,150 百万円 (102,719 百万円)		加入者計 (①+②)		1,000,225 人 (985,069 人)		138,732 百万円 (134,891 百万円)														
	常勤職員	33 人		契約職員	57 人		常勤職員	49 人		契約職員	61 人													
	健康保険給付等	各種証発行	健康保険証	高齢受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	健康保険証	高齢受給者証(新規発行数)	限度額適用認定証(年度末現在有効数)	現金給付	高額療養費	傷病手当金	出産育児一時金	その他の現金給付											
		156,884 件	6,502 件	22,242 件 (14,496)	229,960 件	9,529 件	32,664 件 (21,234)		17,665 件	19,889 件	8,011 件	346,797 件												
	各種サービス	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	口座振替(任継)	高額査定通知	ターンアラウンド通知	医療費通知(インターネット)	136 件	3,760 件	362,707 (47)	1,738 件												
		183 件	23,055 件	507,380 (64)	1,836 件	資格点検	内容点検	診療内容等査定効果額	956 円	216 円	148 円	192 円												
	レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	1,050 円	280 円	91 円	177 円	資格点検	内容点検	診療内容等査定効果額	956 円	216 円	148 円	192 円												
	福祉事業/その他	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数	健康保険委員委嘱者数	健康保険委員委嘱者数	高額医療費貸付件数	出産費用貸付件数	健康保険委員委嘱者数	12 件	0 件	2,210 人	37 件	1 件	3,397 人										
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者				被保険者				被扶養者										
		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮頸がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮頸がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮頸がん検診	特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)	乳がん・子宮頸がん検診	特定健診(受診率)								
	保健指導		被保険者(特定保健指導)(実施率)				被扶養者(その他の保健指導)				被保険者(特定保健指導)(実施率)				被扶養者(その他の保健指導)									
	初回面談	9,132 件 (30.9%)	6ヶ月後評価	6,076 件 (20.6%)	1,190 件	初回面談	5,264 件 (12.2%)	6ヶ月後評価	4,188 件 (9.7%)	373 件														
データヘルス	上位目標	・タバコに関するデータを分析、活用し効果的な取り組みにより医療費削減をめざす										・男女ともにLDLコレステロール値を全国平均まで下げる												
	主な取組	・医療機関を中心とした禁煙指導の実施 ・従業員が禁煙によるリスクについて理解し対策を図る事業所の増加										・健康宣言エントリー事業所への健診・保健指導・受診勧奨の実施 ・重症化予防及び未受診者への受診勧奨												
保 険 者 機 能 発 揮 の た め の 具 体 的 な 取 組	【医療等の質や効率性の向上】												【医療等の質や効率性の向上】											
	・医療審議会、地域医療構想調整会議(5圏域中3圏域)への参画、地域医療構想に対する意見発信 ・岐阜県後発医薬品安心使用協議会への参画、協会の取組等に関する情報発信												・静岡県地域医療構想調整会議へ参画 ・静岡県保険者協議会、国保運営協議会へ委員として参画											
【加入者の健康度を高めること】												【加入者の健康度を高めること】												
・特定保健指導の外部委託の促進、中断率の低下対策												・生活習慣病予防健診の個別勧奨による土日の集団健診の実施(被保険者)												
・他保険者と連携し、がん検診と特定健診双方の受診案内実施による受診促進												・オプショナル測定付の集団健診・特定保健指導の実施(被扶養者)												
・5自治体(恵那市、大垣市、中津川市、美濃加茂市、下呂市)と、健康づくりに向けた協定締結												・自己負担額無料の集団健診の実施(被扶養者)												
・健康づくり事業(健康ウォーキング 7回等)及びメンタルヘルス対策(セミナー開催 2回)												・未治療者への受診勧奨の実施												
・健康経営推進事業所として新たに5社を認定												・事業所での健康講座・講話の実施												
【医療費等の適正化】												【医療費等の適正化】												
・岐阜市ほか3自治体における子ども医療費に着目した若年層向け適正受診啓発チラシ配布												・保険証の未返納者に対する早期返納催告の実施および資格喪失後受診の多い事業所に対する保険証回収にかかる周知文書の送付												
・薬剤師会、歯科医師会と連携し、ジェネリック医薬品使用促進セミナーを開催												・被扶養者資格の再確認の実施に関する取組												
・柔道整復療養費にかかる多部位・頻回・長期の患者を中心とした照会業務の強化												・保険薬局へのジェネリック医薬品普及促進のための通信紙の発行												
・保険給付適正化プロジェクトチームによる事業検診、傷病手当金等の適正化対策を推進												・傷病手当金等現金給付に係る不正請求の防止(立入調査の実施)												
・「退職後は速やかに返却」の旨を3か国語で記載した保険証ケースを研修会等で配布																								
支 部 収 支 (概 要)	収入 (A)		支出 (B)				収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)				収支差 (A-B)									
	[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[地域差分]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[地域差分]									
	予算	160,888	[160,637]	160,888	[82,703]	[0]	± 0	[0]	226,210	[225,855]	226,210	[114,916]	[2]	± 0	[0]									
決算																								
単位:百万円																								

各支部の運営状況（平成28年度）

		滋 賀				京 都								
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数						
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	198,598 人 (196,236 人)		18,285 ヶ所 (17,323 ヶ所)		504,171 人 (488,418 人)		45,709 ヶ所 (43,392 ヶ所)						
		うち任意継続被保険者数 3,278 人 (3,414 人)		標準報酬総額 763,591 百万円 (747,743 百万円)		うち任意継続被保険者数 7,637 人 (8,352 人)		標準報酬総額 1,997,022 百万円 (1,912,301 百万円)						
	被扶養者数 ②	148,826 人 (150,690 人)		保険給付費		被扶養者数 ② 370,475 人 (369,681 人)		保険給付費						
		加入者計 (①+②) 347,424 人 (346,926 人)		48,884 百万円 (48,989 百万円)		加入者計 (①+②) 874,646 人 (858,099 人)		127,606 百万円 (124,678 百万円)						
			常勤職員 26 人		契約職員 38 人		常勤職員 43 人		契約職員 60 人					
	健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)					
83,165 件			3,109 件		206,245 件		8,494 件							
現金給付		高額療養費		傷病手当金		高額療養費		傷病手当金						
		8,291 件		10,055 件		22,860 件		25,228 件						
各種サービス	高額査定通知		ターナアラウンド通知		高額査定通知		ターナアラウンド通知							
	204 件		4,159 件		121 件		23,888 件							
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検		内容点検		資格点検		内容点検							
	1,121 円		184 円		1,250 円		324 円							
福祉事業／その他	高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数							
	8 件		0 件		37 件		1 件							
保 健 事 業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者						
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診						
	73,199 件 (59.9%)		12,632 件		173,832 件 (55.9%)		26,079 件 (20.7%)							
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被扶養者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被扶養者(その他の保健指導)						
初回面談 3,961 件 (26.0%)		6ヶ月後評価 2,735 件 (18.0%)		初回面談 4,368 件 (12.8%)		6ヶ月後評価 1,775 件 (5.2%)								
データ ヘルス	上位目標	・虚血性心疾患及び他の心疾患の重症化を防ぐ				・平成24年度比で健診リスク保有率6項目減少及び被扶養者特定健診受診率39%(平成29年度末)								
	主な取組	・健康アクション宣言事業による健康経営の普及促進 ・自治体と連携した特定健診(集団健診)とがん検診の同時実施の取組を推進				・「京から取り組む健康事業所宣言」による事業所とのコラボヘルス ・被扶養者に対して、受診率向上に向けた訴求力を高めた案内の送付								
被保険者機能発揮のための具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】 ・医療審議会及び地域医療構想調整会議等に参画し、保険者の立場から積極的に意見を発信 ・健康増進計画など健康づくりに関する検討会やワーキング部会等での意見発信 【加入者の健康度を高めること】 ・自治体・関係団体との協定締結による健康づくりの共同事業 ・健康講座や健康測定機器の貸出による事業主とのコラボヘルスに関する取組 ・ところからの健康づくり教室「ラジオ体操第3」による運動習慣改善事業 ・自治体と連携した特定保健指導の合同実施(健診結果お返し会)に関する取組 ・事業者健診データ取得のための労働局との連名文書及び経済三団体からの勧奨等の取組 【医療費等の適正化】 ・薬剤師会と連携した調剤薬局への情報提供サービスによるジェネリック医薬品の使用促進に関する取組 ・柔道整復施術療養費に係る多部位かつ頻回の受診者に対する照会業務の強化に関する取組 ・弁護士による返納金催告、法的手続きによる債権回収業務の強化に関する取組 ・加入者・事業主に対する保険証回収率の向上に関する取組(文書催告、ポスター等による周知等) ・医療機関担当者向け事務説明会の実施による医療機関での適切な利用を促す取組				【医療等の質や効率性の向上】 ・医療審議会および地域医療構想調整会議に参画し、事業主・加入者の意見を反映した意見発信 ・地域医療構想(案)に対する意見書の提出 【加入者の健康度を高めること】 ・京都府との連携協定に基づく、地域の医療費・健診リスクの共同分析およびイベント等の相互協力 ・無料特定健康診査実施場所の拡大による受診者数増加 ・外部委託の推進による外部委託機関による特定保健指導実施者数の増加 ・京都府の健康づくりに関する検討会に参画し、被用者保険の立場から意見発信 【医療費等の適正化】 ・調剤薬局へのジェネリック医薬品推奨ステッカーの貼付依頼 ・健康セミナー(ジェネリック医薬品推進と食生活)の開催 ・広報強化によるジェネリック希望シール配布拡大 ・喪失後受診による返納金発生事業所に対して、保険証回収に関する訪問指導の実施 ・医療機関、調剤薬局への適正受診啓発ポスターの掲示								
支 部 収 支 (概 要)	収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)			
	[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]			
	[地域差分]		[地域差分]		[地域差分]		[地域差分]		[地域差分]		[地域差分]			
予 算	77,493	[77,373]	77,493	[39,750]	[2]	± 0	[0]	196,871	[196,566]	196,871	[101,113]	[0]	± 0	[0]
決 算														

単位:百万円

各支部の運営状況（平成28年度）

		奈 良				和 歌 山												
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数										
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	172,896 人 (168,716 人)		15,615 ヶ所 (14,943 ヶ所)		165,024 人 (161,762 人)		14,948 ヶ所 (14,357 ヶ所)										
		うち任意継続被保険者数 4,052 人 (3,988 人)		標準報酬総額 654,230 百万円(632,204 百万円)		うち任意継続被保険者数 2,742 人 (2,780 人)		標準報酬総額 602,595 百万円(587,497 百万円)										
	被扶養者数 ②	142,650 人 (143,969 人)		保険給付費		128,857 人 (130,375 人)		保険給付費										
		加入者計 (①+②) 315,546 人 (312,685 人)		46,428 百万円(45,675 百万円)		加入者計 (①+②) 293,881 人 (292,137 人)		43,224 百万円(42,226 百万円)										
			常勤職員 26 人 契約職員 38 人				常勤職員 24 人 契約職員 33 人											
	健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証 72,940 件		高齢受給者証(新規発行数) 3,138 件		健康保険証 67,081 件		高齢受給者証(新規発行数) 2,531 件		限度額適用認定証(年度末現在有効数) 11,105 件 (7,995)		限度額適用認定証(年度末現在有効数) 8,759 件 (6,140)					
現金給付			高額療養費 6,010 件		傷病手当金 8,501 件		出産育児一時金 3,262 件		その他の現金給付 168,456 件		高額療養費 7,200 件		傷病手当金 8,400 件		出産育児一時金 2,850 件		その他の現金給付 186,418 件	
各種サービス		高額査定通知 125 件		ターンアラウンド通知 2,870 件		医療費通知(インターネット) 151,009 (23)		口座振替(任継) 1,212 件		高額査定通知 88 件		ターンアラウンド通知 6,347 件		医療費通知(インターネット) 143,791 (12)		口座振替(任継) 770 件		
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)		資格点検 1,569 円		内容点検 260 円		診療内容等査定効果額 153 円		外傷点検 278 円		資格点検 1,668 円		内容点検 316 円		診療内容等査定効果額 219 円		外傷点検 311 円		
福祉事業／その他		高額医療費貸付件数 17 件		出産費用貸付件数 1 件		健康保険委員委嘱者数 1,211 人		高額医療費貸付件数 8 件		出産費用貸付件数 1 件		健康保険委員委嘱者数 1,213 人						
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者												
		生活習慣病予防健診(受診率) 47,015 件 (43.4%)		乳がん・子宮頸がん検診 8,011 件		特定健診(受診率) 11,663 件 (28.4%)		生活習慣病予防健診(受診率) 46,400 件 (43.4%)		乳がん・子宮頸がん検診 6,240 件		特定健診(受診率) 6,518 件 (18.0%)						
	保健指導		被保険者(特定保健指導)(実施率)				被扶養者(その他の保健指導)											
	データヘルス		初回面談 2,608 件 (22.7%)		6ヶ月後評価 1,590 件 (13.8%)		2,655 件		初回面談 2,456 件 (22.8%)		6ヶ月後評価 2,013 件 (18.7%)		237 件					
上位目標		・健康寿命延伸のため、男性のメタボリックシンドローム予備群19.3%を全国平均の17.4%まで減らす				・身体活動量を増加させることを通じて、健康意識が高まり、血圧管理をできる人が増える												
主な取組		・健康経営推進に向けた「職場まるごと健康チャレンジ」の実施 ・生活習慣病予防健診の若年受診者(35～39才)に対し予防的な事後指導を実施				・健康づくりチャレンジ運動を実施。血圧計や歩行計の貸出を行い、職場の健康づくりのサポートを行った ・スポーツ振興財団との連携により体組成計の測定提供やストレッチ体操の出前講座を提供した												
被保険者機能発揮のための具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】 ・地域医療構想調整会議や保険者協議会等で医療費、健診データ分析等に基づく意見発信 ・メルマガや地元新聞等の広報媒体を活用した健康保険に関する様々な情報発信 【加入者の健康度を高めること】 ・奈良県薬剤師会、奈良県社会保険労務士会との協定締結による健康づくり事業の共同実施 ・肌年齢測定等の特典を付した無料集団特定健診を県内17市町にて53回実施 ・休日における生活習慣病予防健診の集団健診を実施 ・事業者健診データの取得を強化し、加入者の健診結果把握を推進 ・重症化予防に向けた支部独自文書による受診勧奨の実施 【医療費等の適正化】 ・柔道整復療養費に係る患者照会の強化による適正受診の周知 ・保険給付適正化に向けたプロジェクト会議の開催による疑義案件の選定と立入検査の実施 ・自動点検システムを活用した効果的な点検。点検員のスキルアップを図るための研修会等の実施 ・資格喪失後の保険証の確実な回収に向けた早期の文書催告と訪問、電話による事業所指導 ・弁護士名催告、法的手続きの実施による返納金催告強化。保険者間調整を活用した確実な債権回収				【医療等の質や効率性の向上】 ・地域医療構想調整会議において、県内7圏域中4圏域に保険者協議会代表として参画し、意見発信 【加入者の健康度を高めること】 ・集団がん検診と特定健診を合同(6市14町1村)で実施し、合同実施できない地域では、協会主催の集団特定健診を昨年度より拡大して実施 ・事業主、事業所の労務管理者を対象に「健康経営促進セミナー」を開催 ・県民の健康意識の高揚を図るため、和歌山県が開催した「わかやま健康と食のフェスタ2016」に保険者協議会代表としてブースを出展し、減塩を啓発 ・健康増進施策を知事に提言するため、和歌山県が設置した「健康わかやま提言推進委員会」において、委員として参画し、意見発信 【医療費等の適正化】 ・関係機関と連携し、ジェネリック医薬品の使用を啓発するミニのぼりを作成し、県内調剤薬局に設置 ・柔道整復療養費の多部位・頻回受診者への患者照会に加え、継続受診者に対して適正受診の啓発 ・医療機関担当者向け説明会の開催による健康保険事務の説明 ・重複受診・重複投与者に対する適正なかかり方についてのお知らせを送付												
支 部 収 支 (概 要)	収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)							
	[保険料収入]		[医療給付費(調整後)] [特別計上]		[地域差分]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)] [特別計上]		[地域差分]							
	予算	64,984 [64,883]	64,984 [33,571]	[0]	± 0 [0]	60,922 [60,828]	60,922 [31,486]	[0]	± 0 [0]									
決算																		
単位:百万円																		

各支部の運営状況（平成28年度）

		山 口				徳 島											
概況 ()内は前年度の値	加入者数	被保険者数 ① 254,969 人 (253,052 人)		21,361 ヶ所 (20,588 ヶ所)		加入者数		被保険者数 ① 158,806 人 (156,782 人)		14,227 ヶ所 (13,748 ヶ所)							
		うち任意継続被保険者数 6,163 人 (6,195 人)		標準報酬総額 949,641 百万円 (933,535 百万円)				うち任意継続被保険者数 2,623 人 (2,746 人)		標準報酬総額 559,112 百万円 (545,056 百万円)							
		被扶養者数 ② 177,855 人 (182,235 人)		保険給付費				被扶養者数 ② 108,065 人 (109,622 人)		保険給付費							
		加入者計 (①+②) 432,824 人 (435,287 人)		67,383 百万円 (66,819 百万円)				加入者計 (①+②) 266,871 人 (266,404 人)		42,201 百万円 (41,373 百万円)							
		常勤職員	26 人		契約職員	39 人		常勤職員	24 人		契約職員	32 人					
	健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証 94,966 件		高齢受給者証(新規発行数) 4,432 件		限度額適用認定証(年度末現在有効数) 16,818 件 (10,898)		健康保険証 59,307 件		高齢受給者証(新規発行数) 2,397 件		限度額適用認定証(年度末現在有効数) 11,254 件 (7,073)				
		現金給付	高額療養費	12,144 件		傷病手当金	11,312 件		出産育児一時金	3,925 件		その他の現金給付	131,336 件				
各種サービス		高額査定通知	88 件		ターナアラウンド通知	10,817 件		医療費通知(インターネット)	223,025 (34)		口座振替(任継)	2,047 件					
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検	1,615 円		内容点検	325 円		診療内容等査定効果額	203 円		外傷点検	235 円						
福祉事業／その他	高額医療費貸付件数	33 件		出産費用貸付件数	1 件		健康保険委員委嘱者数	1,916 人		高額医療費貸付件数	32 件						
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者				被保険者				被扶養者			
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)					
	80,953 件 (48.5%)		15,119 件		11,149 件 (22.4%)		44,626 件 (45.4%)		9,926 件		7,966 件 (27.4%)						
	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)										
初回面談 4,233 件 (22.4%)		6ヶ月後評価 2,841 件 (15.1%)		862 件		初回面談 4,007 件 (36.5%)		6ヶ月後評価 2,154 件 (19.6%)		1,997 件							
上位目標	・山口支部の乳がん死亡者数の減少				・メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合を減らす(26%→24%)												
主な取組	・新40歳への乳がん検診等受診勧奨文書(女性がん検診付集団健診案内)の発送 ・各種健康づくりセミナー等において乳がん検診受診促進の取り組みについて講演				・支部長、企画総務部による、生活習慣病予防健診未申込事業所に対する訪問勧奨の実施 ・被扶養者の未受診者対策として、特定健診(集団健診)及びオプション検査(骨密度検査)の無料実施												
保険者機能発揮のための 具体的な取組	【医療等の質や効率性の向上】 ・県内の地域医療構想調整会議の場において構想実現に向けた意見発信を行った ・山口県保険者協議会内での地域医療構想に対する意見提出のため、保険者として発言を行った ・山口県が作成する「やまぐち健康マップ」について国保連合会と連携した健診結果等の情報提供 【加入者の健康度を高めること】 ・集団健診(市町の乳がん検診、特定健診)を9市町で実施し、更に全地域で協会主催の集団健診も実施 ・山口市、下関市及び山口県社会保険労務士会との包括協定の締結による各種健康づくり事業の実施 ・関係団体との連携による各種健康づくりイベントへの参画 ・山口県と協働して実施する健康経営事業の立案及び健康経営セミナーの開催 ・山口県と連携した健康マイレージ事業の展開 【医療費等の適正化】 ・健康保険委員セミナーにおいて県薬剤師会と連携しジェネリック医薬品使用促進の講演を実施 ・山口県医療費適正化推進協議会における県計画立案に関する意見発信 ・健康やまぐち21推進協議会において重症化予防における支部事業を意見発信し医師会等へ協力依頼 ・ジェネリック医薬品安心使用促進協議会において医療保険者として発言を行った				【医療等の質や効率性の向上】 ・保険者協議会の場でジェネリック医薬品使用促進に向け現状を踏まえた新たな取組みを提案 ・地域医療構想調整会議にて地域医療構想実現のため県の調整機能の発揮について意見発信 【加入者の健康度を高めること】 ・健康事業所宣言の普及拡大 ・重症化予防のための受診勧奨および糖尿病予防のための早期介入事業の実施 ・3市町村と連携し、がん検診と特定健診の同時実施 ・関係団体との連携による健康づくりイベントへの参画 【医療費等の適正化】 ・県薬剤師会と連携し、県内調剤薬局にジェネリック医薬品使用促進卓上フラッグを設置 ・県薬剤師会と連携したジェネリック医薬品使用促進セミナーの開催 ・県内医療機関、調剤薬局への訪問によるジェネリック医薬品使用促進勧奨の実施 ・支部調査研究事業「ジェネリック医薬品使用促進に向けた加入者等意識調査」の実施 ・レセプト点検、現金給付の審査強化、債権発生抑制と早期回収の取組み ・鍼灸療養費について、申請全件をレセプトと突合せ、医療と併用による施術の調査を実施												
支部収支 (概要)	収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)						
	[保険料収入]	[医療給付費(調整後)]	[特別計上]	[地域差分]	[保険料収入]	[医療給付費(調整後)]	[特別計上]	[地域差分]									
予算	97,711	[97,562]	97,711	[50,590]	[0]	± 0	[0]	57,139	[57,052]	57,139	[29,828]	[0]	± 0	[0]			
決算																	

単位:百万円

各支部の運営状況（平成28年度）

		香				川				愛				媛											
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数									
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	225,514 人 (221,206 人)		18,248 ヶ所 (17,566 ヶ所)		302,932 人 (297,187 人)		24,442 ヶ所 (23,561 ヶ所)		うち任意継続被保険者数		標準報酬総額		1,080,682 百万円 (1,046,786 百万円)											
		2,537 人 (2,624 人)		823,780 百万円 (799,566 百万円)		4,658 人 (4,792 人)																			
	被扶養者数 ②	159,227 人 (161,510 人)		保険給付費		223,774 人 (226,729 人)		保険給付費		加入者計 (①+②)		526,706 人 (523,916 人)		77,082 百万円 (77,191 百万円)											
		384,741 人 (382,716 人)		59,788 百万円 (59,577 百万円)		526,706 人 (523,916 人)		77,082 百万円 (77,191 百万円)																	
			常勤職員 29 人		契約職員 37 人		常勤職員 31 人		契約職員 50 人																
			健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		限度額適用認定証(年度末現在有効数)		健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		限度額適用認定証(年度末現在有効数)												
健康 保険 給付 等	各種証発行	81,180 件		3,663 件		12,817 件 (9,976)		110,343 件		4,182 件		21,741 件 (13,777)													
	現金給付	高額療養費		傷病手当金		出産育児一時金		その他の現金給付		高額療養費		傷病手当金		出産育児一時金		その他の現金給付									
	各種サービス	9,344 件		9,720 件		4,171 件		175,435 件		14,309 件		14,349 件		5,419 件		188,065 件									
		高額査定通知		ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)		口座振替(任継)		高額査定通知		ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)		口座振替(任継)									
		136 件		9,086 件		196,673 (16)		806 件		104 件		7,563 件		261,886 (24)		1,402 件									
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)		資格点検		内容点検		診療内容等査定効果額		外傷点検		資格点検		内容点検		診療内容等査定効果額		外傷点検									
		1,762 円		227 円		132 円		319 円		1,198 円		285 円		122 円		347 円									
福祉事業／その他		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数													
		20 件		1 件		2,427 人		28 件		0 件		2,690 人													
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者				被保険者				被扶養者											
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)							
	64,568 件 (45.5%)		16,977 件		11,453 件 (27.5%)		106,642 件 (56.6%)		16,192 件		12,338 件 (20.7%)		106,642 件 (56.6%)		16,192 件		12,338 件 (20.7%)								
	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被保険者(その他の保健指導)		被保険者(その他の保健指導)								
初回面談 5,886 件 (39.1%)		6ヶ月後評価 4,249 件 (28.2%)		2,077 件		2,077 件		初回面談 4,924 件 (21.8%)		6ヶ月後評価 4,346 件 (19.3%)		455 件		455 件		455 件									
データヘルス	上位目標	・香川県の血糖をよくする、40歳代の血糖リスク保有率の減少								・肝がんにおける年齢調整死亡率を減少させる (目標:平成25年度全国平均5.97%)															
データヘルス	主な取組	・事業所における健康経営の普及、取組みの支援 ・空腹時血糖リスク保有者への医療機関受診勧奨								・肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及啓発 ・肝炎ウイルス検査陽性者に対する受診勧奨															
被保険者機能発揮のための具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】 ・各種審議会等における意見発信 【加入者の健康度を高めること】 ・香川県との協定に基づく共同事業「事業所まるごと健康宣言」事業の推進 ・健康経営セミナーの実施 ・高松市と香川大学教授との高松市在住者(協会けんぽ・国保)の健診と医療費についての分析実施 ・空腹時血糖リスク境界域の対象者への生活習慣改善取組み勧奨 ・関係機関との包括的連携に関する協定締結(香川県社会保険労務士会・宇多津町等) ・被扶養者のオプション健診(血管年齢測定)を導入した無料集団特定健診・集団特定保健指導の実施 【医療費等の適正化】 ・ジェネリック医薬品の使用促進ポスターを作成、保険調剤薬局での掲示(後援:香川県・香川県薬剤師会) ・香川県・香川県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会主催のジェネリック使用促進セミナーへの参加 ・各種研修会における保険証の適切な使用の周知・啓蒙 ・柔道整復療養費の適正化を目的とした患者照会の実施 ・事業所への訪問による保険証回収徹底依頼												【医療等の質や効率性の向上】 ・全二次医療圏の「構想地域医療構想調整会議」への参画 【加入者の健康度を高めること】 ・糖尿病性腎症患者重症化予防事業 ・姿勢測定・歪み改善指導事業 ・コラボヘルス事業「健康づくり推進宣言～Yell for your healthy life!～」の実施 ・関係機関との協定締結による健康づくりの共同事業 【医療費等の適正化】 ・ジェネリック医薬品使用促進(テレビCM、セミナー開催、シール配付等) ・愛媛県薬剤師会との協定締結 ・傷病手当金、出産手当金にかかる立入検査・実地調査の実施 ・レセプト点検員のスキル向上とシステムの最大限の活用による効率・効果を求めた内容点検 ・保険証の適正使用を呼び掛ける広報の実施 ・徹底した負傷原因の確認による給付審査の強化及び第三者行為加害者への求償											
支部収支(概要)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)		収支差 (A-B)							
		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]							
単位:百万円		82,728		82,728		± 0		107,233		107,233		± 0		107,233		107,233		± 0							
		[82,601]		[43,274]		[0]		[107,067]		[55,534]		[0]		[107,067]		[55,534]		[0]							

各支部の運営状況（平成28年度）

		高 知				福 岡				
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数		
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	153,885 人 (152,030 人)		12,155 ヶ所 (11,852 ヶ所)		1,065,384 人 (1,037,717 人)		85,786 ヶ所 (81,473 ヶ所)		
		うち任意継続被保険者数 2,493 人 (2,623 人)		標準報酬総額 529,261 百万円 (517,611 百万円)		うち任意継続被保険者数 16,299 人 (17,389 人)		標準報酬総額 3,940,526 百万円 (3,791,490 百万円)		
	被扶養者数 ②	101,558 人 (103,309 人)		保険給付費		799,430 人 (801,710 人)		保険給付費		
		加入者計 (①+②) 255,443 人 (255,339 人)		39,315 百万円 (39,417 百万円)		加入者計 (①+②) 1,864,814 人 (1,839,427 人)		286,915 百万円 (282,545 百万円)		
			常勤職員 26 人		契約職員 40 人		常勤職員 85 人		契約職員 129 人	
	健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)	
59,208 件			2,622 件		481,554 件		16,200 件			
現金給付		高額療養費		傷病手当金		高額療養費		傷病手当金		
		8,137 件		8,314 件		36,311 件		60,064 件		
各種サービス	高額査定通知		医療費通知(インターネット)		高額査定通知		医療費通知(インターネット)			
	76 件		6,016 件		1,067 件		18,836 件			
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検		内容点検		資格点検		内容点検			
	1,673 円		257 円		1,512 円		392 円			
福祉事業/その他	高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数			
	31 件		2 件		131 件		3 件			
保 健 事 業	健診	被保険者		被扶養者		被保険者		被扶養者		
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		
	60,921 件 (60.8%)		17,409 件		5,737 件 (22.2%)		333,455 件 (51.5%)			
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)		被扶養者(その他の保健指導)		被保険者(特定保健指導)(実施率)		被扶養者(その他の保健指導)		
初回面談 2,436 件 (18.6%)		6ヶ月後評価 1,384 件 (10.5%)		初回面談 14,520 件 (18.7%)		6ヶ月後評価 7,104 件 (9.1%)				
データ ヘルス	上位目標	・壮年期(40～64歳)男性の高血圧(≥140/90または服薬)者の割合が、25年度の30%より減少する				・40～64歳男性被保険者のメタボ該当者の割合が21%(2012年)から19%(2017年)に減少する				
	主な取組	・「今すぐ実践！高血圧対策！！」事業の実施 ・業種ごとの状況分析からモデル事業所を選定し、訪問				・福岡県と連携した健康づくりアドバイザー派遣による健康宣言実施事業「健康宣言ふくおか」の推進 ・福岡県・福岡労働局等と共同でメンタルヘルス対策セミナーを開催 ・ショッピングモール等での集団特定健診実施による被扶養者特定健診実施率向上				
被保険者機能発揮のための 具体的な取組	【医療等の質や効率性の向上】 ・医療計画評価推進部会、地域医療構想策定ワーキンググループ及び地域医療構想調整会議に委員として参画、地域医療構想に対する意見発信				【医療等の質や効率性の向上】 ・地域医療構想策定会議・調整会議に参画し、あるべき医療提供体制についての意見発信 ・九州大学との連携によるジェネリック医薬品にかかる分析結果を県の促進協議会にて発信					
	【加入者の健康度を高めること】 ・健康経営「高知家」プロジェクトの構築、始動(「高知家」健康企業宣言) ・県の「健康パスポート事業」と保健事業等との連携。(生活習慣病予防健診・特定健診、特定保健指導等、研究会、健康保険委員、健康づくり教室(運動教室、高血圧教室、健康教室等)でポイントシール配布) ・県内6か所の福祉保健所等と連携して、事業主や健康保険委員、健診担当者等を対象とした「職場の健康づくり応援研修会」を開催 ・特定健診と高知市実施のがん検診との同時実施及び商工会加入事業所の従業員と家族を対象とした集団健診、高知市以外在住の特定健診未受診者の集団健診及び受診者に対する健診結果説明会の開催				【加入者の健康度を高めること】 ・パイロット事業として、ソーシャルマーケティングとGISを活用した特定健診未受診者への受診勧奨を実施 ・市町村との連携によるがん検診と特定健診同時実施を県内60市町村中56市町村と実施 ・福岡県・福岡労働局等と共同でメンタルヘルス対策セミナーを開催 ・ショッピングモール等での集団特定健診実施による被扶養者特定健診実施率向上					
【医療費等の適正化】 ・高知県、高知県国保連合会と協働してジェネリック医薬品使用促進のための講演会を開催 ・社会保険診療報酬支払基金と協働して医療事務担当者向けの健康保険事務説明会を開催 ・退職者の保険証未回収による返納金発生事業所に対して保険証早期回収の注意喚起文書の送付				【医療費等の適正化】 ・レセプト点検員のスキルアップと自動点検マスタのメンテナンス徹底等により、加入者1人当たり診療内容等査定効果額は273円と全国1位を達成 ・柔道整復術療養費の適正化に向け、月平均1,500件以上の照会を実施 ・希望シールの配布等、ジェネリック医薬品使用促進の取り組みの実施により、平成28年12月時点での使用割合は70%となった ・資格喪失届提出時の保険証未添付が多い事業所に対し、文書による指導を実施						
支部収支 (概要)	収入 (A)		支出 (B)		収入 (A)		支出 (B)			
	[保険料収入]		[医療給付費(調整後)] [特別計上]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)] [特別計上]			
予 算	54,294	[54,210]	54,294	[28,187]	[0]	± 0	[0]			
決 算										
単位:百万円										

各支部の運営状況（平成28年度）

		佐				賀				長				崎							
		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数		加入者数		事業所数					
概況 ()内は前年度の値	被保険者数 ①	170,315 人 (168,532 人)		12,281 ヶ所 (11,871 ヶ所)		266,536 人 (260,927 人)		21,558 ヶ所 (20,860 ヶ所)		266,536 人 (260,927 人)		21,558 ヶ所 (20,860 ヶ所)		266,536 人 (260,927 人)		21,558 ヶ所 (20,860 ヶ所)					
		うち任意継続被保険者数 3,350 人 (3,507 人)		標準報酬総額 579,893 百万円 (565,372 百万円)		うち任意継続被保険者数 3,657 人 (3,640 人)		標準報酬総額 902,486 百万円 (880,995 百万円)		うち任意継続被保険者数 3,657 人 (3,640 人)		標準報酬総額 902,486 百万円 (880,995 百万円)		うち任意継続被保険者数 3,657 人 (3,640 人)		標準報酬総額 902,486 百万円 (880,995 百万円)		うち任意継続被保険者数 3,657 人 (3,640 人)			
	被扶養者数 ②	126,509 人 (128,214 人)		保険給付費		193,100 人 (194,964 人)		保険給付費		193,100 人 (194,964 人)		保険給付費		193,100 人 (194,964 人)		保険給付費		193,100 人 (194,964 人)			
		加入者計 (①+②) 296,824 人 (296,746 人)		50,140 百万円 (49,212 百万円)		加入者計 (①+②) 459,636 人 (455,891 人)		71,631 百万円 (70,923 百万円)		加入者計 (①+②) 459,636 人 (455,891 人)		71,631 百万円 (70,923 百万円)		加入者計 (①+②) 459,636 人 (455,891 人)		71,631 百万円 (70,923 百万円)		加入者計 (①+②) 459,636 人 (455,891 人)			
	常勤職員		26 人		契約職員		40 人		常勤職員		31 人		契約職員		53 人		常勤職員		31 人		
	健康 保険 給付 等	各種証発行	健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		限度額適用認定証(年度末現在有効数)		健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		限度額適用認定証(年度末現在有効数)		健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		限度額適用認定証(年度末現在有効数)		
68,385 件			2,890 件		13,599 件 (9,281)		105,539 件		3,723 件		21,536 件 (14,815)		105,539 件		3,723 件		21,536 件 (14,815)				
現金給付		高額療養費		傷病手当金		出産育児一時金		その他の現金給付		高額療養費		傷病手当金		出産育児一時金		その他の現金給付		高額療養費		傷病手当金	
		8,676 件		9,300 件		3,615 件		135,292 件		7,387 件		14,232 件		5,375 件		245,086 件		7,387 件		14,232 件	
各種サービス	高額査定通知		ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)		口座振替(任継)		高額査定通知		ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)		口座振替(任継)		高額査定通知		ターンアラウンド通知		
	103 件		6,132 件		150,543 (11)		1,074 件		124 件		6,032 件		233,782 (38)		1,051 件		124 件		6,032 件		
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)	資格点検		内容点検		診療内容等査定効果額		外傷点検		資格点検		内容点検		診療内容等査定効果額		外傷点検		資格点検		内容点検		
	1,734 円		215 円		85 円		314 円		1,422 円		526 円		225 円		244 円		1,422 円		526 円		
福祉事業／その他	高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数		高額医療費貸付件数		
	32 件		0 件		1,447 人		34 件		0 件		1,600 人		34 件		0 件		1,600 人		34 件		
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者				被保険者				被扶養者							
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)			
	56,273 件 (53.2%)		9,852 件		7,867 件 (23.8%)		81,920 件 (48.1%)		20,055 件		10,769 件 (20.7%)		81,920 件 (48.1%)		20,055 件		10,769 件 (20.7%)				
	被保険者(特定保健指導)(実施率)				被保険者(その他の保健指導)				被保険者(特定保健指導)(実施率)				被保険者(その他の保健指導)								
初回面談 3,756 件 (30.1%)		6ヶ月後評価 2,630 件 (21.1%)		2,265 件		初回面談 5,892 件 (32.0%)		6ヶ月後評価 3,486 件 (18.9%)		1,364 件		初回面談 5,892 件 (32.0%)		6ヶ月後評価 3,486 件 (18.9%)		1,364 件					
データ ヘルス	上位目標	・メタボリックシンドロームリスク保有者および予備群の該当割合を対24年度比で減少させる								・被保険者特定健診受診率を向上させ、Ⅱ度高血圧以上の未治療者を30%行動変容させる											
	主な取組	・事業所とのコラボヘルス事業(がばい健康企業宣言)の開始 ・佐賀大学との連携による新規メタボ対策について検討、データ集計実施								・長崎県と連携した「職場の健康づくり応援事業」に基づき、受診勧奨を実施 ・Ⅱ度高血圧以上の未治療者に、保健師による特定保健指導等を実施											
保険者機能発揮のための 具体的な取組		【医療等の質や効率性の向上】 ・標準化シートを用いた分析を佐賀県保険者協議会、佐賀県国民健康保険団体連合会と共同で実施 ・支部の医療費の動向について集計分析を行い、支部評議会および佐賀県へ発信 【加入者の健康度を高めること】 ・地元新聞社、自治体等主催の各種イベントにおける健康相談ブース出展 ・佐賀県、佐賀大学と連携した肝炎ウイルス陽性者に対する受診勧奨 ・協定自治体と共同でロコモ予防のための運動セミナー及び特定健診、健診結果説明会の実施 ・事業主、労務管理担当者等を対象とした健康経営セミナーの開催 ・佐賀県労働局等と連携したメンタルヘルスセミナーの共同開催 【医療費等の適正化】 ・佐賀県医師会、佐賀県国民健康保険団体連合会と共同でかかりつけ医促進ポスターの作成・配布 ・加入者を対象としたジェネリック医薬品セミナーの開催 ・健康保険委員を対象とした薬剤師によるジェネリック医薬品についての研修実施 ・保険給付適正化プロジェクト会議の開催による疑義案件の調査実施 ・柔道整復師施術療養費における適正受診啓発等を目的とした患者照会の強化								【医療等の質や効率性の向上】 ・地域医療構想調整会議における保険者協議会代表としての意見発信 ・長崎県国保連合会との連携による健診データ共同分析を実施し、保険者協議会で公表 【加入者の健康度を高めること】 ・市町が行うがん検診とのセット健診及びオプション健診による集団健診の拡大 ・長崎県との共同による「健康経営」宣言事業を実施 ・長崎県歯科医師会と連携し、生活習慣病予防健診受診者に対して歯科健診を実施 ・大村市と共催で「健康・福祉まつり」を開催し、協会けんぽブースにおいてCOPD検査を実施 ・長崎県国保連合会との連携による長崎市で開催された健康づくりキャンペーンに参加 ・長崎県国保連合会との連携による佐世保市で開催された健康づくりキャンペーンに参加 【医療費等の適正化】 ・事業主、健康保険委員などを対象とした「健康経営&ジェネリック医薬品セミナー」を開催 ・多受診者に対する支部対策会議の開催及びかかりつけ医への受診指導の実施 ・柔道整復療養費の給付適正化推進に向けた柔整プロジェクトチームを編成し、文書照会を強化 ・医療機関に向けたジェネリック医薬品研修会の実施(長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会主催)											
支部収支 (概要)	収入 (A)		支出 (B)				収支差 (A-B)		収入 (A)		支出 (B)				収支差 (A-B)						
	[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[地域差分]		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]		[特別計上]		[地域差分]						
	予算	60,442	[60,351]	60,442	[31,949]	[0]	± 0	[0]	92,433	[92,292]	92,433	[48,141]	[0]	± 0	[0]						
決算																					
単位:百万円																					

各支部の運営状況（平成28年度）

		沖		縄					
概況 ()内は前年度の値	加入者数		事業所数						
	被保険者数 ① 303,067 人 (290,101 人)		21,195 ヶ所 (19,904 ヶ所)						
	うち任意継続被保険者数 2,236 人 (2,361 人)		標準報酬総額						
	被扶養者数 ② 259,559 人 (257,067 人)		937,963 百万円 (878,330 百万円)						
	加入者計 (①+②) 562,626 人 (547,168 人)		77,443 百万円 (74,450 百万円)						
	常勤職員 27 人		契約職員 61 人						
健康 保 険 給 付 等	各種証発行	健康保険証		高齢受給者証(新規発行数)		限度額適用認定証(年度末現在有効数)			
		160,975 件		3,016 件		27,689 件 (20,711)			
	現金給付	高額療養費		傷病手当金		出産育児一時金		その他の現金給付	
		9,133 件		16,133 件		8,219 件		193,972 件	
各種サービス	高額査定通知		ターンアラウンド通知		医療費通知(インターネット)		口座振替(任継)		
	47 件		8,411 件		252,727 (34)		605 件		
レセプト点検実績 (加入者1人当たり効果額)		資格点検		内容点検		診療内容等査定効果額		外傷点検	
		1,342 円		457 円		115 円		163 円	
福祉事業/その他		高額医療費貸付件数		出産費用貸付件数		健康保険委員委嘱者数			
		80 件		2 件		1,960 人			
保 健 事 業	健診	被保険者				被扶養者			
		生活習慣病予防健診(受診率)		乳がん・子宮頸がん検診		特定健診(受診率)			
	104,520 件 (59.2%)		30,312 件		14,673 件 (26.0%)				
	保健指導	被保険者(特定保健指導)(実施率)				被扶養者(その他の保健指導)			
初回面談 8,246 件 (32.4%)		6ヶ月後評価 6,140 件 (24.1%)		3,417 件					
データ ヘルス	上位目標	・35歳～74歳までの男性被保険者の脂質異常者(中性脂肪)の割合を5%減らす							
	主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・【コラボヘルス】福寿うちな～(沖縄)運動の拡大及び充実 ・健診受診率、特定保健指導実施率の向上を図る 							
被保険者機能発揮のための 具体的な取組		<p>【医療等の質や効率性の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が主催する地域医療構想検討会議における医療保険者の立場からの意見発信及びデータ提供 <p>【加入者の健康度を高めること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコミに対して毎月1回プレスリリースと懇談会(事前説明会)を実施 ・各種広報誌(社会保険おきなわ、協会けんぽからのお知らせ、月刊経営等)を活用した広報の実施 ・那覇市主催の健康イベントにおいて健康相談ブースを出展 ・福寿うちな～運動参加者を中心とした山歩きツアーの開催 ・保険者協議会と連携し、脂質異常者にかかる重症化予防事業を実施 ・東京大学と連携した妊婦栄養調査の実施結果にかかる分析業務について継続実施 <p>【医療費等の適正化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県薬剤師会と包括協定を締結し、ジェネリック医薬品使用促進に関する講演会を開催 ・効果的なレセプト点検の推進のため、全点検員による自動点検マスタのメンテナンスを実施 ・柔道整復施術療養費について、多部位、頻回、長期施術の適正化を図るための患者照会の実施 ・資格取得または月額変更直後の現金給付申請に対するプロジェクトチームを活用した審査及び調査 ・退職時の保険証回収に係る事業所への通知の実施 							
支 部 収 支 (概 要)	収入 (A)		支出 (B)			収支差 (A-B)			
		[保険料収入]		[医療給付費(調整後)]	[特別計上]		[地域差分]		
	予 算	87,061 [86,925]	87,061	[45,009]	[0]	± 0	[0]		
単 位 : 百万円	決 算								